

GREEN×EXPO 2027 機運醸成の取組について【情報提供】

1 事業の趣旨

GREEN×EXPO 2027 は、11月4日で開催500日前を迎えました。これに関連して、横浜市及びGREEN×EXPO協会において様々な取組が行われておりますので、情報提供いたします。

2 お願いしたこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 取組概要

資料 1-1	「GREEN×EXPO 2027 開催500日前記者発表会」(協会) Blooming RING Action 開催500日前記念グラフィックを発表！初公開の出展概要とともに大型プロジェクト協賛・参加メニューを公表しました。
資料 1-2	出展概要・大型プロジェクト協賛（ダイヤモンド・プラチナ）初公表（協会） Village 出展、花・緑出展の出展概要を初公表しました。ボランティアや市民参加（共創）プログラムなどの参加メニューの公募を開始します。
資料 1-3	日本政府出展起工式を開催しました（協会） 2025年11月2日（日）、博覧会会場の日本政府出展予定地にて、日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式が開催されました。
資料 1-4	秋篠宮皇嗣殿下の名誉総裁御就任について（協会） 秋篠宮皇嗣殿下が2027年国際園芸博覧会の名誉総裁に御就任されることになりました。
資料 1-5	相鉄プロジェクト協賛第2弾（協会） 相鉄線沿線のGREEN×EXPO 2027の街なか装飾をさらに拡大しました。特別仕様デザイン駅名標が横浜駅など4駅17カ所にも新登場しました。
資料 1-6	横浜市営地下鉄 GREEN×EXPO 2027 特別仕様ラッピングトレイン運行開始（市） 10月28日（火）から横浜市営地下鉄ブルーライン、11月7日（金）からグリーンラインにて、GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレインを運行します。
資料 1-7	特別仕様ナンバープレート（原動機付自転車）の交付を開始します！！（市） 原動機付自転車のGREEN×EXPO 2027特別仕様ナンバープレートのデザインを発表しました。令和8年1月20日（火）から交付を開始します。
資料 1-8	GREEN×EXPO 2027 仕様のマイナンバーカードケースを配布します！（市） 市内18区役所戸籍課窓口でマイナンバーカードを受け取られる方等にGREEN×EXPO 2027仕様のマイナンバーカードケースの配布を開始しました。

(裏面あり)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
担当 中島、橋本
電話 045-671-4627 /FAX 045-212-1223
メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp



NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年10月29日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

筒井新会長と公式アンバサダー芦田愛菜さん、トゥンクトゥンクご登壇 **「GREEN × EXPO 2027 開催500日前記者発表会」** **Blooming RING Action 開催500日前記念グラフィックを発表！** **初公開の出展概要とともに大型プロジェクト協賛・参加メニューを公表** **～大阪・関西万博からGREEN × EXPO 2027へ～**

GREEN × EXPO協会（正式名称:公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2025年11月4日(火)に開催500日前を迎えるにあたり、2025年10月29日(水)に記者発表会を開催しました。

本発表会では、当協会会長の筒井義信が就任後初となる挨拶に立ちました。その後、推進戦略室長の脇坂隆一がGREEN × EXPO 2027（正式名称「2027年国際園芸博覧会」）について最新の会場計画や、「Village出展※1」・「花・緑出展※2」の出展概要を初公開したほか、GREEN × EXPO 2027参加メニューを公表しました。また、国際出展で最初に契約締結したカタール国陳列区域政府委員※3ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使や、共にGREEN × EXPO 2027を創り上げていく大型プロジェクト協賛の皆様にもご登壇いただきました。

これを受けて公式アンバサダーである芦田愛菜さんが登壇。「GREEN × EXPO 2027のシルエットがどんどん浮かんできて益々楽しみになってきました。早く全貌が見たいです。」と、開催まで500日となった本博覧会への想いを語りました。



GREEN×EXPO 2027の“応援の輪”を広げていく参加型プロジェクトBlooming RING Actionの開催500日前記念グラフィックも発表され、芦田さんからは「たくさんの方が参加されていて、その数に圧倒されます。ひとつの大きなグラフィックとして見たときの迫力が、本当に印象的です。」とコメント。さらに公式マスコットキャラクターのトゥンクトゥンクとともに、開催に向けたメッセージを力強く発信しました。



■筒井会長挨拶



「GREEN×EXPO 2027は、「幸せを創る明日の風景」をテーマに掲げ、圧倒的な花と緑で会場を彩るとともに、気候変動や生物多様性の喪失など地球規模の課題の解決に向けた行動を世界に発信する重要な機会となるよう、開催に向けた準備を着々と進めている。GREEN×EXPO 2027は一都三県で初めて開催される国際博覧会。大盛況の中、閉幕した大阪・関西万博の経験と機運を引継ぎながら、2027年3月に魅力的な会場で多くの方々を

笑顔でお迎えできるよう、共創パートナーの皆様とともに、引き続き準備を進めていく。」

■最新の会場計画・国際出展について

推進戦略室長の脇坂隆一より、テーマ館や園芸文化展示などのティザー映像を紹介。また、「Village出展」8者、「花・緑出展」5者について、パース画像と出展者からのメッセージを紹介しながら出展概要を初公開しました。

また、前回の最上位A1クラスの国際園芸博覧会を開催し、最初に出展契約を締結いただいたカタール国を代表して、陳列区域政府委員 ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使にご登壇いただき、GREEN×EXPO 2027開催に向けたご挨拶を頂きました。



<カタール国 陳列区域政府委員 ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使のご挨拶>



横浜で開催されるGREEN×EXPO 2027へのカウントダウンは、より持続可能で調和のとれた未来に向けた国際的な協力の象徴です。カタール国GREEN EXPO（2023年ドーハ国際園芸博覧会）の成功を受け、GREEN×EXPO 2027では技術、伝統、そして地域社会が一体となり、人と地球の両方を育む方法を示します。これは、日本とカタール国の双方が、庭園を教育・革新・平和の為のプラットフォームへと変

えるという共通のビジョンを共有していることを反映しています。

■大型プロジェクト協賛・GREEN×EXPO2027への参加メニューについて

続いて、GREEN×EXPO 2027の魅力づくりに貢献いただくプロジェクト協賛のうち、協賛額が10億円以上のダイヤモンドパートナーと、5億円以上のプラチナパートナーである大型プロジェクト協賛の皆様にご登壇いただきました。

最後に、GREEN×EXPO2027への参加メニューとして、一般参加催事、一般営業出店、会場内モビリティ営業出店、ボランティア、市民参加（共創）プログラムについて発表しました。



大型プロジェクト協賛 4者

（左から、大成建設株式会社 執行役員横浜支店長 島伸一様、明治安田生命保険相互会社 代表執行役社長 永島 英器 様、Team P-FACTS 代表構成員 株式会社ピエクレックス 代表取締役社長 玉倉大次様、株式会社 横浜銀行 代表取締役頭取 片岡達也様）

■Blooming RING Action 開催500日前記念グラフィックを発表！芦田愛菜さんが期待のコメント

Blooming RING Action（ブルーミング リング アクション）の開催500日前記念グラフィックが発表されました。Blooming RING Actionは、GREEN×EXPO 2027に関心をもち、本博覧会を応援する仲間に加わってほしい、という想いを込めた参加型のアクションプロジェクトです。

今回の開催500日前記念グラフィックは、公式アンバサダー芦田愛菜さんをはじめ、これまでBlooming RING Actionにご参加いただいた多くの方のビジュアルをまとめてデザインしたものです。GREEN×EXPO 2027を応援していただいている方の姿を多くの方々にご覧いただけるよう、ポスター等として、さまざまな場所に今後掲出していきます。

芦田さんは、500日前記念グラフィックについて「世代や立場を越えて、いろいろな方にご参加いただけるのが、このEXPOの魅力のひとつだと思います。このグラフィックをご覧いただくことで、その広がりを感じ取っていただければうれしいです。」とコメント。

また、筒井会長からも「一人一人の花と緑への想いが、奥深くて、これを崩すことはできない非常に強固なものがある。こうした想いが集積することによって、世界のサステナビリティの向上という地球規模の課題解決に向かっていけると、確信しました。」とコメントがありました。



■公式アンバサダー芦田愛菜さんからGREEN×EXPO 2027開催に向けたメッセージ

「地球の環境問題を解決する1つのカギとして、植物の存在は大変重要なものだと感じます。その植物への理解と関心が、私たちの『幸せを創る明日の風景』につながっていくんだと心から思います。アンバサダーとして、このEXPOの魅力をトゥンクトゥンクとともに発信して、できるだけ多くの方々と幸せな未来をつくるために、一緒に学び歩んでいけたら嬉しいです。」



■登壇者によるフォトセッション

登壇者一覧 ※敬称略・写真左から

- ・会長 筒井 義信
- ・公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク
- ・公式アンバサダー 芦田 愛菜



■「2027年国際園芸博覧会 開催 500 日前 記者発表会」開催概要

【日時】 2025年10月29日（水） 10:00～10:45

【会場】 東京国際フォーラム ホールD7（東京都千代田区丸の内3-5-1）

【登壇者】

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 会長 筒井義信 ((一社)日本経済団体連合会 会長)

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 推進戦略室長 脇坂隆一

GREEN×EXPO 2027 公式アンバサダー 芦田愛菜

GREEN×EXPO 2027 公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク

カタール国 陳列区政府委員 ジャベル・ジャララ・アルマッリ駐日大使

大型プロジェクト協賛 4者

【内容】

主催者挨拶

最新の事業内容発表

- ・主催者事業の紹介（テーマ館、園芸文化展示、政府出展のティザーメディア映像披露等）
- ・出展者事業の紹介（Village出展8者、花・緑出展5者の出展概要とパース図等紹介）
- ・国際出展の紹介（出展状況の紹介とカタール国代表の登壇メッセージ）
- ・大型プロジェクト協賛 4者の発表
- ・各種公募の紹介（一般参加催事、一般営業参加、会場内モビリティ営業出店、ボランティア、市民参加（共創）プログラム）

Blooming RING Action 開催500日前記念グラフィック発表

公式アンバサダー 芦田愛菜さんトークセッション

フォトセッション

※1 Village出展とは

市民や企業など多様な参加者が、コンセプトを共有しながら「幸せを創る明日の風景」を創り上げる共創事業「Village」。その中核となる、カーボンニュートラルやネイチャー・ポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による出展。

※2 花・緑出展とは

花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワー・アレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展する、美と技術の競演。

※3 陳列区域政府委員とは

日本国政府から本博覧会への公式の参加招請を受諾した外国政府及び国際機関を「公式参加者」と呼称する。陳列区域政府委員は、本博覧会においてそれぞれの公式参加者を代表する役職。

本発表会に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO 2027 PR事務局（電通PRコンサルティング内）

greenexpo2027_pr@group.dentsuprc.co.jp

【TV担当】川畠 TEL：070-1453-1992 / 【紙・WEB担当】沢登(サワノボリ)TEL：080-4345-0572

GREEN×EXPO 2027に関するこ

GREEN×EXPO協会(公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会)

【Village 出展に関するこ】事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【花・緑出展に関するこ】出展部出展課 担当：丸山 Tel：045-307-2057

【国際出展に関するこ】国際部国際課 担当：中村 Tel：045-307-2032

【プロジェクト協賛に関するこ】事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【一般参加催事に関するこ】事業部事業企画課 担当：賴本 Tel：045-307-2049

【一般営業出店に関するこ】事業部事業企画課 担当：五十嵐 Tel：045-307-2049

【会場内モビリティ営業出店に関するこ】事業部事業企画課 担当：朝倉 Tel：045-307-2049

【市民参加（共創）プログラム・ボランティアに関するこ】

企画調整部企画課 担当：丹木 Tel：045-307-2046

【Blooming RING Actionに関するこ】機運醸成部機運醸成課 担当：河野 Tel：045-307-2031

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称 2027年国際園芸博覧会

(International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)

正 式 略 称 GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスボニーゼロニーナ)

開 催 場 所 神奈川県横浜市

開 催 期 間 2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日)

テ ー マ 幸せを創る明日の風景～Scenery of the Future for Happiness～

博覧会区域 約100ha(内、会場区域80ha)

ク ラ ス A1(最上位) クラス(AIPH承認 + BIE認定)

参 加 者 数 1500万人 (有料来場者数: 1,000万人以上)

公式サイト <https://expo2027yokohama.or.jp/>



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」



NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年10月29日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

GREEN × EXPO 2027の開催まであと500日 出展概要・大型プロジェクト協賛（ダイヤモンド・プラチナ）初公表 ボランティアや市民参加（共創）プログラム、催事・営業出店の募集スタート

GREEN × EXPO協会（正式名称:公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2025年11月4日（火）に開催500日前を迎えるにあたり、GREEN × EXPO 2027の準備状況をお知らせするため、Village出展、花・緑出展の出展概要を初公表いたします。また、GREEN × EXPO 2027の魅力づくりに貢献いただく大型プロジェクト協賛の方々を発表するとともに、ボランティアや市民参加（共創）プログラムなどGREEN × EXPO 2027への参加メニューの公募を開始します。

■Village出展

「Village出展」は、市民や企業など多様な参加者が、コンセプトを共有しながら「幸せを創る明日の風景」を創り上げる共創事業です。GREENの力と産業活動が融合した姿を示し、「幸せを創る明日の風景」を感じさせる屋外空間（庭園、広場等）や展示施設で、独自の体験やコンテンツを提供いただきます。今回は、8者の出展概要を初公開します。（以下、各出展者の出展イメージパース図及びメッセージ）

●株式会社 KT グループ



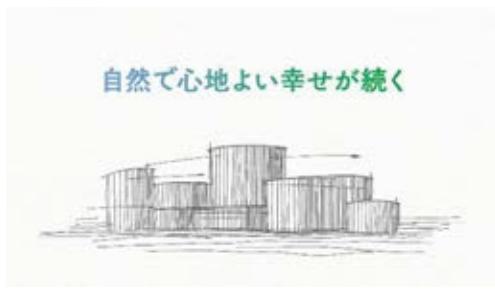
必要な時に必要な場所へ「くるまたち」が
「エネルギー」を運び、皆さまを笑顔にします。

●NTT 東日本株式会社



NTT 東日本は「産業・自然・文化」が調和し、
幸せがめぐる“Well-being な社会”を体験型で表
現いたします。

●株式会社大林組



大林グループが目指す「地球・社会・人」の調和した世界観を、是非体感しに来てください。

●三菱グループ(三菱国際園芸博覧会総合委員会)



幸せな明日に向けて、「自然と人、社会との共生」の重要性を楽しみながら再確認して、みんなで取り組むきっかけに繋がるような展示を目指します！

●鹿島建設株式会社



「(仮称) KAJIMA TREE」。それは自然と人の明日の物語。大阪・関西万博の大屋根リングの木材※が、先端技術により新たな命を吹き込まれ、GREEN×EXPO のシンボルとして生まれ変わります。※鹿島は大阪・関西万博の大屋根リングの木材の契約候補者です。

●東邦レオ株式会社



ノモの国を「STUDIO」として再生します。循環から生まれる新しい体験を感じてください。

●竹中グループ



脱炭素、資源循環、自然共生を調和させ、地球の恵みを回復・再生し、創造性豊かに暮らす社会を目指します。

●住友林業 株式会社



1691年の創業以来、森や木、植物と歩んできた住友林業ならではの展示・体験を提供します。

■花・緑出展

「花・緑出展」では、花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展します。会場では、屋外空間や屋内展示施設で美と技術の競演をお楽しみいただけます。今回は、5者の出展概要を初公開します。

●玉川大学・玉川学園



自然と学びが響きあう空間を
来場者と共に創り上げる“体験型展示”

●一般社団法人 日本造園建設業協会 東北総支部



2027年国際園芸博覧会 東北六県ガーデンプロジェクト
東北奥路地 (TOHOKU OKUROJI) その一歩が東北への旅のはじまり

●株式会社 ハクサン



PW (PROVEN WINNERS®) の植物を活用し、日本の猛暑にも対応できる、ローメンテナンスで楽しめるサステナブルガーデンを提案します。

●一般社団法人 JFTD 花キューピット



2027 JAPAN CUP 他
花の魅力を世界へ GREEN×EXPO 2027 (横浜) から 花の魅力を発信します！

●公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会



フラワーデザインで、持続可能で幸せな未来を
彩る喜びをお届けします

■プロジェクト協賛について

プロジェクト協賛では、GREEN×EXPO 2027の世界観に御賛同いただいた企業・団体の皆さまの理念や技術等も盛り込んだコンテンツをご提供いただきます。今回は、協賛額10億円以上の「ダイヤモンドパートナー」と、5億円以上の「プラチナパートナー」の大型プロジェクト協賛の皆さまを紹介します。

●大型プロジェクト協賛者

- ・魅力創出プロジェクト ダイヤモンドパートナー：大成建設 株式会社
- ・にぎわい創出プロジェクト プラチナパートナー：明治安田生命保険 相互会社
- ・会場運営プロジェクト プラチナパートナー：Team P-FACTS
- ・魅力創出プロジェクト プラチナパートナー：株式会社 横浜銀行

■各種公募について

※詳細については、協会公式ホームページに掲載します。（<https://expo2027yokohama.or.jp/>）

●一般参加催事について

会場内において、来場者の皆さまが、心から楽しみ、自然とのふれあいや人とのつながりを感じられる催事を募集します。祭りや音楽、演劇、アート、スポーツ体験など、多種多様な企画を実施してくださる個人事業者・企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。



【催事場所】大催事広場、催事場

【公募期間】2025年11月4日（火）～2026年1月30日（金）

【内定時期】2026年4月頃

※応募状況に応じて、第二次募集の実施を検討しています。

●一般営業出店について

会場内において、レストラン・カフェなどの飲食や、思い出に残るお土産・物販を提供してくださる出店者の皆さまを募集します。来場者の皆さまが、会場でのひとときを心から楽しめるよう、魅力的な店舗づくりにご協力いただける個人事業者・企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。



【店舗数】 50店舗程度

【公募期間】2025年11月4日（火）～2025年12月25日（木）

【内定時期】2026年3月頃

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

●会場内モビリティ営業出店

会場内において、来場者の皆さまの快適な移動手段や先進的なモビリティ体験を提供してくださる出店者の皆さまを募集します。来場者の皆さまが、花と緑に溢れた会場の風景を楽しみながら、会場内を快適に移動できる、魅力的なモビリティ体験をご提供いただける企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。



【運行ルート】会場内主園路等

【公募期間】2025年11月4日（火）～2025年12月25日（木）

【内定時期】2026年3月頃

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

●ボランティア

GREEN×EXPO 2027を共に創り上げ、支えていただくパートナーとしてボランティアを募集します。

ボランティアの方々には、魅力ある会場づくりのため、来場者の方々へのご案内や花壇のメンテナンスなどのサポートを行っていただきます。

ボランティア活動を通じ、国内外からの来場者の方々やボランティアの皆さま同士の交流、花や緑とのふれあいを通じた国際博覧会への貢献など唯一無二の体験が得られます。



【募集するボランティア】

- ①花・緑ガイドボランティア
- ②植物管理ボランティア
- ③運営ボランティア

【募集期間】①2025年11月17日（月）～2025年12月22日（月）

※②③については、2026年1月頃募集開始予定

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

●市民参加（共創）プログラム

GREEN×EXPO 2027の世界観を共に創り上げるための参加型の取り組みとして、市民参加（共創）プログラムを実施いたします。地球や環境との関わり方について考えるきっかけとなるようなプログラム展開・空間づくりを目指し、カーボンニュートラルやネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーをはじめとしたテーマに関するプログラムを市民の皆様や団体、企業、学校等から公募するものです。

日ごろから環境に関わる活動に取り組まれている方はもちろん、GREEN×EXPO 2027の機会にあわせて新しいアイディアを実現したい方まで、市民の皆さまどなたでもご参画いただけます。



【想定プログラム】

市民（団体・企業・学校等含む）が実施主体となるプログラムを公募

【実施場所】 SATOYAMA Villageに設置予定の屋内外の拠点を中心に展開

【募集予定】 2026年春頃予定

※本イラストはイメージ図であり、現況とは異なる場合があります

本発表会に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO 2027 PR事務局（電通PRコンサルティング内）

greenexpo2027_pr@group.dentsuprc.co.jp

【TV担当】川畠 TEL：070-1453-1992 / 【紙・WEB担当】沢登(サワノボリ)TEL：080-4345-0572

GREEN×EXPO 2027に関すること

GREEN×EXPO協会（公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会）

【Village 出展に関すること】事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【花・緑出展に関すること】出展部出展課 担当：丸山 Tel：045-307-2057

【プロジェクト協賛に関すること】事業部事業企画課 担当：齋藤 Tel：045-307-2049

【一般参加催事に関すること】事業部事業企画課 担当：賴本 Tel：045-307-2049

【一般営業出店に関すること】事業部事業企画課 担当：五十嵐 Tel：045-307-2049

【会場内モビリティ営業出店に関すること】事業部事業企画課 担当：朝倉 Tel：045-307-2049

【ボランティア・市民参加（共創）プログラムに関すること】

企画調整部企画課 担当：丹木 Tel：045-307-2046

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称 2027年国際園芸博覧会

(International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)

正 式 略 称 GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスボニーゼロニーナ)

開 催 場 所 神奈川県横浜市

開 催 期 間 2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日)

テ ー マ 幸せを創る明日の風景～Scenery of the Future for Happiness～

博覧会区域 約100ha(内、会場区域80ha)

ク ラ ス A1(最上位) クラス(AIPH承認 + BIE認定)

参 加 者 数 1500万人（有料来場者数：1,000万人以上）

公式サイト <https://expo2027yokohama.or.jp/>



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」



NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年11月4日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027 日本政府出展起工式を開催しました

開幕500日前を控える2025年11月2日(日)に開催

2025年11月2日(日)、国土交通省及び農林水産省主催、GREEN×EXPO協会共催により、GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式が開催されました。詳細につきましては、添付資料をご確認ください。



鍵入れの儀

<GREEN×EXPO 2027 日本政府出展起工式 開催概要>

日時：2025年11月2日（日） 13時00分～14時00分

場所：2027年国際園芸博覧会会場 日本政府出展予定地（神奈川県横浜市瀬谷区）

主催：国土交通省、農林水産省

共催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

式次第（登壇者敬称略）

- ・主催者挨拶 國土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣 金子 恭之、
農林水産大臣 鈴木 憲和
- ・来賓祝辞 横浜市長 山中 竹春、神奈川県副知事 橋本 和也
- ・協会挨拶 GREEN×EXPO協会会长 筒井 義信
- ・政府出展の概要説明 日本政府出展推進会議チーフディレクター/東京農業大学名誉教授 萩茂 壽太郎
- ・内閣総理大臣挨拶 内閣総理大臣 高市 早苗
- ・鍵入れの儀
- ・種まきセレモニー
- ・花いけパフォーマンス

本件に関するお問い合わせ先

【日本政府出展に関するご質問】

国土交通省都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付 野村、北村、中嶋

代表：03-5253-8111(内線32973, 32978) 直通：03-5253-8134

農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室 萩野、野宮、眞殿

代表：03-3502-8111(内線4827)

【GREEN×EXPO 2027における日本政府出展に関するご質問】

GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）展示部展示課 坂本

Tel：045-307-2084

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスボニーゼロニーナナ)
開 催 場 所	神奈川県横浜市
開 催 期 間	2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)
テ ー マ	幸せを創る明日の風景～Scenery of the Future for Happiness～
博 覧 会 区 域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数	1500万人(有料来場者数: 1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」

同時発表：農林水産省

令和7年11月4日
都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付

GREEN × EXPO 2027 日本政府出展起工式を開催しました ～開幕500日前を控える令和7年11月2日（日）に開催～

国土交通省及び農林水産省は、令和7年11月2日（日）にGREEN × EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式を開催しました。

○GREEN × EXPO 2027 日本政府出展起工式

国土交通省と農林水産省は、GREEN × EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）に、「日本の自然観を再考し、未来へ進む」をコンセプトとした日本政府出展を行います。この度、日本政府出展の建設着工に先立ち、令和7年11月2日に横浜市の博覧会会場（神奈川県横浜市瀬谷区）で起工式を開催しました。

○起工式の開催内容について

起工式には、内閣総理大臣や政府関係者、国会議員、横浜市長の他、日本政府出展関係者、地元自治体関係者などが出席しました。「GREEN × EXPO 2027 日本政府出展」建設工事の安全と成功を祈念し、高市内閣総理大臣、金子国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣、鈴木農林水産大臣、井野経済産業副大臣、山中横浜市長らによる鍼入れを行いました。

また、高市内閣総理大臣のご挨拶の中で、秋篠宮皇嗣殿下のGREEN × EXPO 2027の名誉総裁ご就任の発表がされました。



鍼入れの儀

日時：令和7年11月2日（日） 13時00分～14時00分

場所：2027年国際園芸博覧会会場 日本政府出展予定地（神奈川県横浜市瀬谷区）

主催：国土交通省、農林水産省

共催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

式次第（登壇者敬称略）

- ・主 催 者 挨 拶 国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣 金子 恭之、
農林水産大臣 鈴木 憲和
- ・来 賀 祝 辞 横浜市長 山中 竹春、神奈川県副知事 橋本 和也
- ・協 会 挨 拶 GREEN×EXPO協会会长 筒井 義信
- ・政府出展の概要説明 日本政府出展推進会議チーフディレクター/東京農業大学名誉教授
蓑茂 壽太郎
- ・内閣総理大臣挨拶 内閣総理大臣 高市 早苗
- ・鍵入れの儀
- ・種まきセレモニー
- ・花いけパフォーマンス



高市早苗内閣総理大臣からのご挨拶



金子恭之国土交通大臣兼
国際園芸博覧会担当大臣による主催者挨拶



鈴木憲和農林水産大臣による主催者挨拶



筒井義信 GREEN×EXPO協会会长
による挨拶



地元小学生・高校生と
高市早苗内閣総理大臣による種まきセレモニー



地元高校生による花いけパフォーマンス

＜問合せ先＞

都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付 野村、北村、中嶋

代表：03-5253-8111（内線 32973, 32978） 直通：03-5253-8134

農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室 萩野、野宮、眞殿

代表：03-3502-8111（内線 4827）



GREEN × EXPO 2025
公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク



GREEN × EXPO 2027 日本政府出展起工式を開催しました

開幕500日前を控える令和7年11月2日（日曜日）に政府出展起工式を開催しました

国土交通省及び農林水産省は、令和7年11月2日（日曜日）にGREEN × EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）日本政府出展の建設工事の安全と成功を祈念して起工式を開催しました。

○GREEN × EXPO 2027 日本政府出展起工式

国土交通省と農林水産省は、GREEN × EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）に、「日本の自然観を再考し、未来へ進む」をコンセプトとした日本政府出展を行います。この度、日本政府出展の建設着工に先立ち、令和7年11月2日に横浜市の博覧会会場（神奈川県横浜市瀬谷区）で起工式を開催しました。

○起工式の開催内容について

起工式には、内閣総理大臣や政府関係者、国会議員、横浜市長の他、日本政府出展関係者、地元自治体関係者などが出席しました。「GREEN × EXPO 2027日本政府出展」建設工事の安全と成功を祈念し、高市内閣総理大臣、金子国土交通大臣、鈴木農林水産大臣、井野経済産業副大臣、山中横浜市長らによる鋤入れを行いました。

また、高市内閣総理大臣のご挨拶の中で、秋篠宮皇嗣殿下のGREEN × EXPO 2027の名誉総裁ご就任の発表がされました。



鍵入れの儀

日時：令和7年11月2日（日曜日）13時00分から14時00分まで

場所：2027年国際園芸博覧会会場 日本政府出展予定地（神奈川県横浜市瀬谷区）

主催：国土交通省、農林水産省

共催：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

式次第（登壇者敬称略）：

- ・主催者挨拶 国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣 金子 恭之、農林水産大臣 鈴木 憲和
- ・来賓祝辞 横浜市長 山中 竹春、神奈川県副知事 橋本 和也
- ・協会挨拶 GREEN×EXPO協会会长 筒井 義信
- ・政府出展の概要説明 日本政府出展推進会議チーフディレクター/東京農業大学名誉教授 萩茂 壽太郎
- ・内閣総理大臣挨拶 内閣総理大臣 高市 早苗
- ・鍵入れの儀
- ・種まきセレモニー
- ・花いけパフォーマンス



高市早苗内閣総理大臣からのご挨拶



金子恭之国土交通大臣兼国際園芸博覧会担当大臣による主催者挨拶



鈴木憲和農林水産大臣による主催者挨拶



筒井義信GREEN × EXPO協会会長による挨拶



地元小学生・高校生と高市早苗内閣総理大臣による種まきセレモニー



地元高校生による花いけパフォーマンス

【お問合せ先】

農林水産省 農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室

担当者：花き2班

代表：03-3502-8111(内線4827)

ダイヤルイン：03-6738-6162

国土交通省 都市局参事官（国際園芸博覧会

担当）付

代表：03-5253-8111(内線32973、32978)



NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年11月2日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

秋篠宮皇嗣殿下の名誉総裁御就任について

同時発表：宮内庁、国土交通省

このたび、秋篠宮皇嗣殿下が2027年国際園芸博覧会の名誉総裁に御就任されることになりましたので、お知らせいたします。

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長：筒井義信、所在地：横浜市中区）は、秋篠宮皇嗣殿下を2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の名誉総裁に御推戴申し上げたい旨、お願い申し上げていましたが、11月4日付をもってお受けいただけるとの通知をいただきました。秋篠宮皇嗣殿下の名誉総裁御就任を受けましての筒井義信国際園芸博覧会協会会長談話は別添のとおりです。

〈ご参考〉

- ・1970年日本万国博覧会（1970年3月15日～9月13日）
1968年3月15日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
- ・1975年沖縄国際海洋博覧会（1975年7月20日～1976年1月18日）
1975年4月11日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
- ・1985年国際科学技術博覧会（1985年3月17日～9月16日）
1983年4月1日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
- ・1990年国際花と緑の博覧会（1990年4月1日～9月30日）
1988年4月1日 皇太子殿下（上皇陛下）名誉総裁御就任
(1989年御即位に伴い御退任、引き続き当時の皇太子殿下（天皇陛下）が御就任)
- ・2005年日本国際博覧会（2005年3月25日～9月25日）
2002年6月29日 皇太子殿下（天皇陛下）名誉総裁御就任
- ・2025年日本国際博覧会（2025年4月13日～10月13日）
2023年4月13日 秋篠宮皇嗣殿下名誉総裁御就任

筒井義信国際園芸博覧会協会会長談話

このたび、秋篠宮皇嗣殿下におかせられましては、2027年国際園芸博覧会の名誉総裁に御就任いただきました。このことは本博覧会に携わるすべての者にとりまして大変光栄であり、喜びであり、励みでございます。

かねてより秋篠宮皇嗣殿下を本博覧会の名誉総裁に御推戴申し上げたい旨お願い申し上げておりましたところ、内閣総理大臣、国土交通大臣（国際園芸博覧会担当大臣）をはじめとする政府関係御当局の御尽力を賜り、11月4日をもってお受けいただきました。改めまして関係者の方々に対しまして厚く御礼を申し上げます。

本年11月4日は、本博覧会開幕（2027年3月19日）のちょうど500日前に当たる大きな節目の日でもございます。この良き日に心を新たにしまして、「幸せを創る明日の風景」をテーマとする本博覧会が、自然とともにある明日の持続可能な世界を創造するきっかけとなることを目指し、その実現に邁進してまいる所存でございます。

今後とも皆様の御理解と御支援をお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会） 総務部総務課（担当：高梨）
Tel : 045-307-2029

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称 2027年国際園芸博覧会
(International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称 GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスボニーゼロニーナナ)
開 催 場 所 神奈川県横浜市
開 催 期 間 2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)
テ ー マ 幸せを創る明日の風景～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域 約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数 1500万人（有料来場者数：1,000万人以上）
公式サイト <https://expo2027yokohama.or.jp/>



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」



NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年11月4日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

横浜市

相鉄グループ

～GREEN×EXPO 2027プロジェクト協賛第1号の相鉄グループ～ 相鉄線沿線のGREEN×EXPO 2027の街なか装飾をさらに拡大 特別仕様デザイン駅名標が横浜駅など4駅17カ所にも新登場 26駅展開の駅貼りポスター・バスラッピングも追加

GREEN×EXPO協会（正式名称：公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会、所在地：横浜市中区、会長：筒井 義信）は、プロジェクト協賛第1号として2025年3月に協賛契約を締結した相鉄ホールディングス株式会社（所在地：横浜市西区 代表取締役社長：加藤 尊正）と、GREEN×EXPO 2027開催500日前となる2025年11月4日（火）を機に、相鉄線沿線における更なる機運醸成を図るため、追加の協賛契約を締結しました。本契約に基づき、

① 特別仕様デザインの駅名標掲出

（4駅17カ所追加：相模鉄道 相鉄本線 横浜駅・星川駅・二俣川駅、相鉄いずみ野線 緑園都市駅）

② ラッピングバスの運行（3両追加）

③ 相鉄線26駅へGREEN×EXPO 2027のPRポスターを掲出

を新たな取り組みとして実施いただきます。

また、希望ヶ丘駅・三ツ境駅・瀬谷駅・大和駅の4駅において、Blooming RING Actionの一環として、駅係員がブルーミングリングを装着し、GREEN×EXPO 2027の開催と一緒に盛り上げます。



駅名標（イメージ）



ブルーミングリングポーズを取る
相模鉄道の駅係員

なお、今回の取組みは、GREEN×EXPO 2027の開催500日前を迎えるにあたり横浜市が市内で展開する「街なか装飾」のプロモーションとも連携して実施します。

■Blooming RING Actionについて

「Blooming RING Action」は、GREEN×EXPO 2027に関心をもち、本博覧会を応援する仲間に加わってほしい、という想いを込めた参加型アクションプロジェクトです。

本プロジェクトでは、GREEN×EXPO 2027の応援のシンボルとして、Blooming RINGを配布いたします。「We are Blooming」を合言葉にBlooming RINGを装着し、応援の意を込めた「Bloomingポーズ」をとることで、皆さまの“応援の輪”を可視化し、GREEN×EXPO 2027開催への盛り上がりを育ててまいります。



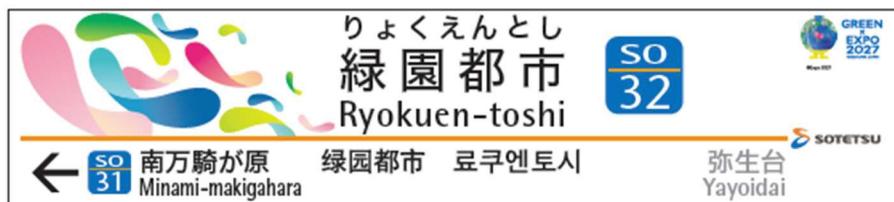
ブルーミングリング

追加実施する「GREEN×EXPO 2027」特別仕様デザインの駅名標について

- 実施期間 2025年11月4日（火）から2027年9月26日（日）
※掲出開始日は工事の進捗状況により変更することがあります。
- 設置場所 ※現在設置2駅（三ツ境駅3カ所、瀬谷駅6カ所）に以下の4駅追加（計6駅）
横浜駅、星川駅、二俣川駅、緑園都市駅にある駅名標
※横浜駅（6カ所）、星川駅（4カ所）、二俣川駅（4カ所）、緑園都市駅（3カ所） 計17カ所追加



駅名標（イメージ）



駅名標（イメージ）

追加実施する「GREEN×EXPO 2027」ラッピングバスについて

- 運行台数 3両追加（全5両）
- 運行期間（予定）
2025年11月4日（火）から「GREEN×EXPO 2027」の会期終了（2027年9月下旬）ごろまで
- 運行区間 相鉄バス旭営業所及び綾瀬営業所担当路線



「GREEN×EXPO 2027」ラッピングバス（イメージ）

駅貼りポスターについて

- 掲出場所 相鉄線26駅
- 掲出期間 2025年11月4日（火）から12月29日（月）



掲出予定のポスター（イメージ）

参考：プロジェクト協賛について

「プロジェクト協賛」は、2027年国際園芸博覧会協会との対話を通して、GREEN×EXPO 2027のコンテンツを共創する協賛制度です。

「プロジェクト協賛」では、資金・物品・役務の提供に加えて、参加いただく企業・団体等がお持ちの理念や技術を協会が理解し、GREEN×EXPO 2027の背景を踏まえながら、コンテンツを共創します。(具体的な共創の方法についてはプロジェクトごとに異なります。)

詳しくはGREEN×EXPO 2027サイトをご覧ください。

<https://expo2027yokohama.or.jp/sponsorship/sponsorship/>

本件に関するお問合せ先

【ラッピング列車・バス、駅名標について】

相鉄お客様センター Tel: 045-319-2111 (平日 9:00~19:00/土日祝 9:00~17:00)

【Blooming RING Action及び機運醸成プロジェクトについて】

GREEN×EXPO協会 (2027年国際園芸博覧会協会) 機運醸成部機運醸成課 (担当: 河野)

Tel: 045-307-2031

【協賛制度について】

GREEN×EXPO協会 (2027年国際園芸博覧会協会) 事業部事業企画課 (担当: 齋藤)

Tel: 045-307-2049

【街なか装飾について】

横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局GREEN×EXPO推進課 (担当: 古市) Tel: 045-671-4866

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスボニーゼロニーナナ)
開 催 場 所	神奈川県横浜市
開 催 期 間	2027年3月19日(金)~ 2027年9月26日(日)
テ ー マ	幸せを創る明日の風景 ~Scenery of the Future for Happiness~
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
参 加 者 数	1,500万人 (有料来場者数: 1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」

横浜市記者発表資料

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

令和7年10月28日
脱炭素・GREEN×EXPO推進局
GREEN×EXPO推進課
交資産局
通活用課

横浜市営地下鉄 GREEN×EXPO 2027 特別仕様ラッピングトレイン 運行開始します！

横浜市は、11月4日（火）に開幕500日前を迎えるGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）に向けた盛り上がりと応援する皆さまとの一体感を高めるべく、10月28日（火）から横浜市営地下鉄ブルーライン、11月7日（金）からグリーンラインにて、GREEN×EXPO 2027ラッピングトレインを運行します。

これを記念し、あざみ野駅で「横浜市営地下鉄ブルーライン GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレイン出発式」を開催しました。本出発式では、横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局長 折居 良一郎及び公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会事務次長 栗本 尚幸様よりご挨拶を行ったほか、GREEN×EXPO 2027公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」と共にテープカットを行いました。その後、あざみ野駅駅長の出発合図とともに列車が動き出し、「トゥンクトゥンク」も旗を振って見送りながら、GREEN×EXPO 2027ラッピングトレインの門出を華やかに祝いました。



<テープカットの様子>



<発車セレモニーの様子>

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

31 / 37 ページ



「GREEN×EXPO 2027 ラッピングトレイン」概要

＜ブルーライン＞

運行期間：2025年10月28日（火）出発式後からGREEN×EXPO 2027開催終了まで（予定）

＜グリーンライン＞

運行期間：2025年11月7日（金）からGREEN×EXPO 2027開催終了まで（予定）

※運行期間は、予告なく変更となる場合があります。

※運行日や運行時間については通常の運用とするため、定まっておりません。

なお、運行に関するお問い合わせをいただいてもお答えできません。

※ブルーライン（外装・内装、1編成）、グリーンライン（外装、1編成）のラッピングです。



※写真はブルーライン車両となります。

グリーンラインには内装ラッピングはありません。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

32 / 37 ページ



出発式 開催概要

- 日 時：2025年10月28日（火） 14:01～14:38
- 会 場：横浜市営地下鉄 ブルーライン あざみ野駅 B3F 2番線ホーム 特設スペース
- 出席者：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会事務次長 栗本 尚幸 様
横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局長 折居 良一郎
横浜市交通局長 三村 庄一
あざみ野駅駅長 原 慎司
GREEN×EXPO 2027公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」
- 内 容：登壇者挨拶/プレス撮影タイム/テープカット/フォトセッション/乗車タイム/ラッピング車両発車セレモニー

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称：2027年国際園芸博覧会

正式略称：GREEN×EXPO 2027（グリーンエクスボニーゼロニーナナ）

テ ー マ：幸せを創る明日の風景

開催期間：2027年3月19日（金）～9月26日（日）

開催場所：神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設

博覧会区域：約100ha（内、会場区域80ha）

クラス：A1（最上位）クラス（AIPH承認+BIE認定）

公式サイト：<https://expo2027yokohama.or.jp/>



公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」

お問合せ先

（GREEN×EXPO 2027について）

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 GREEN×EXPO推進課担当課長 古市 悟志 TEL：045-671-4866

（ラッピングトレインについて）

交通局資産活用課長 星野 尊 TEL：045-671-3210



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

33 / 37 ページ



横浜市記者発表資料

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

令和7年11月4日
脱炭素・GREEN×EXPO推進局
GREEN×EXPO推進課
財政局税務課

GREEN×EXPO 2027 開催500日前記念 特別仕様ナンバープレート(原動機付自転車)の交付を開始します!!

GREEN×EXPO 2027 (2027国際園芸博覧会) の開催500日前を迎えた令和7年11月4日(火)、原動機付自転車のGREEN×EXPO 2027特別仕様ナンバープレートのデザインを発表しました。

このナンバープレートは、GREEN×EXPOの公式ロゴマークをモチーフに、公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」が描かれた特別仕様で、横浜の街なかを彩る「シティドレッシング」の一環として展開し、GREEN×EXPO 2027開催に向けての期待感を市民とともに高めていきます。

令和8年1月20日(火)から交付を開始します。

特別仕様ナンバープレート(原動機付自転車)のデザイン

~50CC(白色)



~90CC(黄色)



~125CC(桃色)



ミニカー(青色)



交付スケジュール等

●交付期間

令和8年1月20日(火)から製作分が終了する日まで(最長、GREEN×EXPO 2027の会期終了日まで)

●交付方法

- ①車両の定置場のある区の税務課窓口での申請により、交付します。
- ②ナンバーは選べません。
- ③既にナンバープレートの交付を受けている場合は、1回に限り特別仕様ナンバープレートに交換できます。交換の場合の区役所税務課への来庁時間は事前予約制とします。
(事前予約は、令和8年1月6日(火)から開始)
予約方法は、今後ホームページでお知らせします。
- ④新たにナンバープレートの交付を受ける場合は、その際に特別仕様ナンバープレートの交付を希望することができます。



HP 二次元コード

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・37都合



(参考)その他 500 日前を契機とした取組

◆ シティドレッシング

公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」が街なかに出現！市内主要駅に大型バナーやポスターを掲出するほか、1都2県に乗り入れるJR京浜東北線を「GREEN×EXPO 2027」のデザインで彩ります。

また、GREEN×EXPO 2027をPRするデジタルサイネージを商業施設等で放映します。

(1) 市内主要駅の装飾

- ・壁面広告：横浜駅、新横浜駅、馬車道駅
- ・ポスター：横浜駅、馬車道駅
- ・階段広告：馬車道駅

【実施期間】11月初旬から11月末実施予定



階段広告イメージ

(2) JR京浜東北線におけるアドトレインの運行

【実施期間】11月初旬から11月末実施予定



アドトレインイメージ

(3) 商業施設等におけるPR映像放映

- ・商業施設内（Kアリーナ横浜、ぴあアリーナ、横浜アリーナ、ランドマークプラザ 等）
- ・駅周辺（横浜駅、みなとみらい駅、関内駅 等）

◆ YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027

横浜ナイトフラワーズでは、11月8日(土)からGREEN×EXPO会期の2027年9月26日(日)までを連携キャンペーン期間と位置づけ、この期間中の花火打上げ日はGREEN×EXPOをイメージし、花と緑をテーマとした花火を中心に打ち上げ、GREEN×EXPOの機運醸成と盛り上げを図ります。

日時・打上げ場所等の最新情報は横浜ナイトフラワーズホームページでご確認ください。

【横浜ナイトフラワーズホームページ】

<https://www.yokohama-nightflowers.com>



©Expo 2027

お問合せ先

<GREEN×EXPO 2027 に関すること>

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 古市 悟志 TEL 045-671-4866

<ナンバープレートの交付に関すること>

財政局税務課長 柴田 隆之 TEL 045-671-2189

<YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027 に関すること>

にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課担当課長 佐藤 洋平 TEL 045-671-4853



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・37ヶ所



市内18区役所戸籍課窓口で、
GREEN×EXPO 2027仕様の
マイナンバーカードケースを配布します！

GREEN×EXPO 2027の開催に向けた機運醸成として、開催500日前である11月4日から市内18区役所戸籍課窓口でマイナンバーカードを受け取られる方、その他ケースの受け取りを希望される方等にGREEN×EXPO 2027仕様のマイナンバーカードケースを配布します。

デザインには、GREEN×EXPO 2027公式マスコットキャラクターの「トゥンクトゥンク」が両面に登場しており、GREEN×EXPO 2027に親しみを持っていただきながらマイナンバーカードを携帯していただけます。ぜひご利用ください。

1 配布期間

令和7年11月4日～令和9年9月26日（GREEN×EXPO 2027閉幕）頃まで

2 対象者

・マイナンバーカードを受け取られる方 等

※マイナンバーカードの交付を受けない方でも、ご希望があればお渡しいたします。

3 配布場所

市内18区役所 戸籍課窓口

※本カードケースにつきましては、居住区に関わらずお渡しいたします。



〈表面デザイン〉



〈裏面デザイン〉

お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 GREEN×EXPO推進課担当課長 西城 裕之 Tel 045-671-3788



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・主辦者



民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選に伴う推薦結果について【報告】

1 趣旨

民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選にあたりましては、候補者推薦のための地区推薦準備会及び連合地区推薦準備会の開催に御協力いただき、誠にありがとうございました。

御推薦いただいた候補者につきまして、10月20日の横浜市民生委員推薦会における審査を経た結果、全ての候補者について適任であると認められましたので、横浜市長より厚生労働大臣へ推薦し、12月1日付にて委嘱される予定です。

各区の推薦結果については、別紙のとおりです。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 別紙

- ・令和7年一斉改選 民生委員・児童委員、主任児童委員推薦結果
- ・令和7年一斉改選 民生委員・児童委員推薦結果
- ・令和7年一斉改選 主任児童委員推薦結果
- ・令和7年民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選の概要

令和7年一斉改選 民生委員・児童委員、主任児童委員推薦結果
(任期:令和7年12月1日～令和10年11月30日)

	民生委員・児童委員				充足率	主任児童委員				合計				充足率		
	定数	推薦数				定数	推薦数			定数	推薦数					
		男	女	計			男	女	計		男	女	計			
鶴見区	306	68	219	287	93.8%	34	7	27	34	100.0%	340	75	246	321	94.4%	
神奈川区	282	45	196	241	85.5%	36	4	29	33	91.7%	318	49	225	274	86.2%	
西区	123	18	86	104	84.6%	12	2	10	12	100.0%	135	20	96	116	85.9%	
中区	169	27	117	144	85.2%	26	2	21	23	88.5%	195	29	138	167	85.6%	
南区	247	55	163	218	88.3%	33	1	29	30	90.9%	280	56	192	248	88.6%	
港南区	261	36	187	223	85.4%	30	0	24	24	80.0%	291	36	211	247	84.9%	
保土ヶ谷区	253	42	178	220	87.0%	46	0	39	39	84.8%	299	42	217	259	86.6%	
旭区	294	40	203	243	82.7%	40	2	26	28	70.0%	334	42	229	271	81.1%	
磯子区	217	32	153	185	85.3%	20	1	14	15	75.0%	237	33	167	200	84.4%	
金沢区	248	32	176	208	83.9%	32	0	27	27	84.4%	280	32	203	235	83.9%	
港北区	379	77	251	328	86.5%	46	1	39	40	87.0%	425	78	290	368	86.6%	
緑区	204	33	154	187	91.7%	23	0	20	20	87.0%	227	33	174	207	91.2%	
青葉区	299	49	224	273	91.3%	32	0	30	30	93.8%	331	49	254	303	91.5%	
都筑区	169	43	103	146	86.4%	20	3	16	19	95.0%	189	46	119	165	87.3%	
戸塚区	309	75	217	292	94.5%	38	0	33	33	86.8%	347	75	250	325	93.7%	
栄区	150	45	91	136	90.7%	14	0	14	14	100.0%	164	45	105	150	91.5%	
泉区	169	58	94	152	89.9%	24	0	22	22	91.7%	193	58	116	174	90.2%	
瀬谷区	147	32	93	125	85.0%	24	0	18	18	75.0%	171	32	111	143	83.6%	
計	4,226	807	2,905	3,712	87.8%	530	23	438	461	87.0%	4,756	830	3,343	4,173	87.7%	

* 定数は令和7年12月1日現在

身寄りのない高齢者等への支援について【情報提供】

1 説明の趣旨

先月ご説明した身寄りのない高齢者等への支援について、開始予定の①情報登録事業（ヨコハマあんしん登録）のチラシ、②相談窓口（あんしん終活相談センター）のチラシ、③終活に関するリーフレット（終活みちしるべ）が完成しました。自治会・町内会長の皆様にも制度をご承知・周知いただきたく、お知らせします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 各種チラシ・リーフレットについて

制度開始にあたり、チラシ・リーフレットが完成しましたので、配布いたします。

①ヨコハマあんしん登録（11月中旬以降順次配布）

②あんしん終活相談センター（11月中旬以降順次配布）

③終活みちしるべ（10月28日から各区役所で配架開始）

※配架場所はいずれも区役所区政推進課広報相談係・高齢・障害支援課、横浜市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会、地域ケアプラザなど

健康福祉局 福祉保健課
担当 山脇、阿部、根本
電話 045-671-3567 /FAX 045-664-3622
メール kf-jouhoutouroku@city.yokohama.lg.jp

＼65歳以上の市民の皆様へ／
いつ起こるか分からない「もしもの時」に備えませんか？

令和7年11月28日金から*



ヨコハマあんしん登録 開始

登録無料

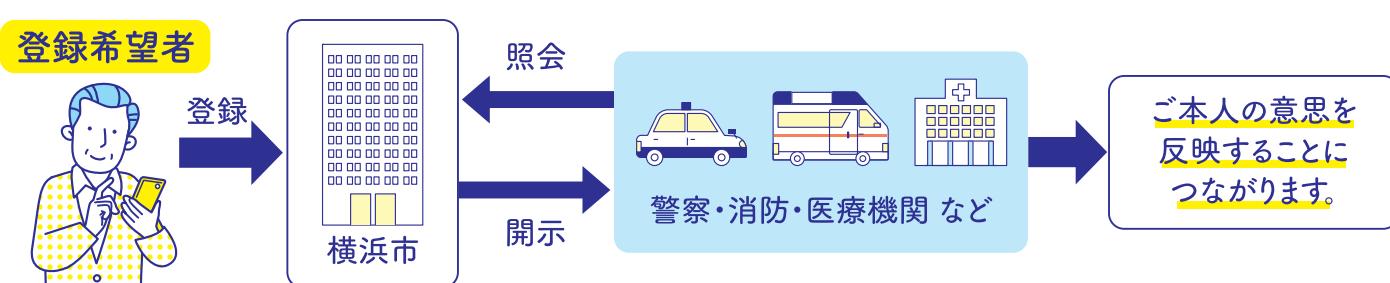
ヨコハマあんしん登録とは…

病気や事故などによりご自身で意思を伝えることが出来なくなった場合に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先等を事前に市に登録していただく事業です。登録いただいた内容は、警察や消防、医療機関などからの連絡を受けて、回答します。

*登録いただいた内容の警察・消防等への回答は、令和8年4月開始予定



事業のイメージ図



登録方法
スマートフォンやパソコンから登録してください。
横浜市電子申請・届出システム [検索](#)



お問い合わせ
事業についてのお問い合わせはヨコハマあんしん登録コールセンター 0120-101-350
(平日9:00~16:00)

*登録方法は、裏面を参照してください

よくある質問 Q&A

Q どのような項目を登録できるの？

A かかりつけ医やエンディングノートの有無、緊急連絡先など7項目あります。詳細は、裏面を参照してください。

Q 全ての項目を登録する必要があるの？

A 希望する項目を一つから登録できます。

Q 操作が分からず、近くに手伝ってもらえる人がいないのですが…

A 登録をお手伝いする窓口を設けています。あんしん終活相談センターにご連絡ください。(電話:045-201-2045)

登録方法

- 本人確認書類を準備します。(スマートフォン等で撮影し、登録していただきます。)
- 横浜市電子申請・届出システムを開き、「ヨコハマあんしん登録」で検索します。

〈スマートフォンの場合〉



注意 入力途中で違うページを見たい場合は、ページ下部にある「次へ進む」または「戻る」ボタンを押してください。スマートフォンの戻るボタン(「[]」「<」等)を押すと入力している内容が破棄されてしまいますので、ご注意ください。

登録可能な項目 登録準備のメモとしてお使いください



●かかりつけ医療機関(2か所まで)

① 病院名: 所在地: 電話:
② 病院名: 所在地: 電話:

●エンディングノート・もしも手帳保管場所(エンディングノートともしも手帳は、各区役所等で配布しています)

① エンディングノート ② もしも手帳

●本籍(筆頭者が分からぬ場合は、住民票でご確認いただけます。)

本籍地: 筆頭者: 続柄:

●緊急連絡先(3名まで)

① 氏名: 住所: 電話: 続柄:
② 氏名: 住所: 電話: 続柄:

③ 氏名: 住所: 電話: 続柄:

★葬儀・遺品整理等の生前契約先(2か所まで)

① 名称: 電話:
② 名称: 電話:

★納骨先

名称: 所在地: 電話:

★遺言書

遺言書の形式: 保管場所: 作成年月日:

- は警察等や緊急連絡先に開示します。
- ★は警察等や緊急連絡先に加えて、お伝えして良い連絡先(氏名、続柄、住所、電話を2名まで登録可)に開示します。

令和7年11月28日金開設

あんしん終活 相談センター

「終活」を通じてこれからの生活を
安心して自分らしく過ごしていただけるよう、
皆様の「はじめの一歩」を応援します。
将来に向けてご自身の希望や想いを
形にする準備をしませんか？



こんなお悩みがある方はぜひご相談ください

将来に向けて準備を始めたいが、
何から始めたらいいか分からぬ。

お金の管理などが自分で
できなくなったときはどうしたらいいか。

亡くなった後に備え、
今からできることはなぬか。

身近に頼れる人がいぬが、
自分の希望や想いを叶えたい。

対象者

市内在住で将来に向けて準備(終活)をしたい方、頼れる人がおらず将来に
不安を抱えている方 または そのご家族及び支援者

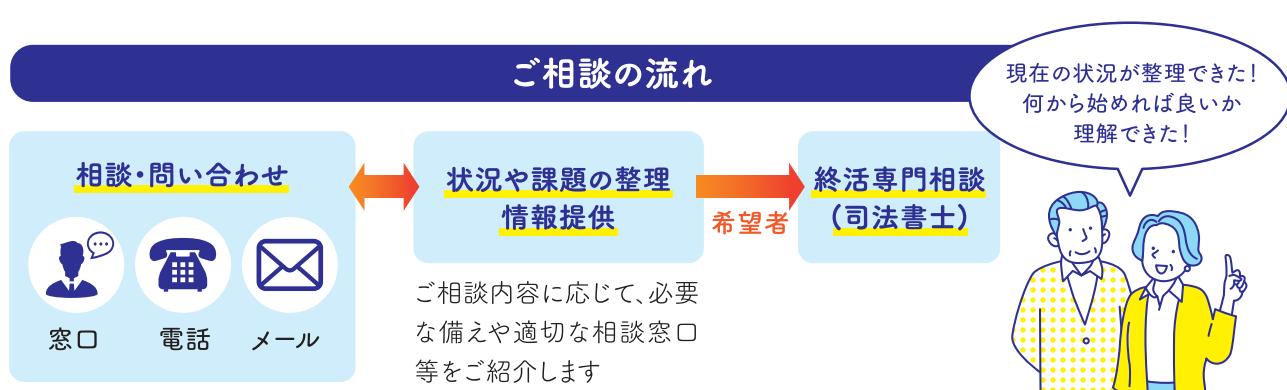
相談先

電話番号 045-201-2045

メールアドレス a-shukatsu@yokohamashakyo.jp

開所日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ※土日祝・年末年始を除く
窓口での相談も承ります。まずはお気軽にご連絡ください。

運営・受託 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター



終活専門相談(司法書士)

終活を進めるうえでの不安や疑問に司法書士が相談に応じる**無料個別相談**です。(1回限り)

日時 毎週水曜日 ※祝祭日・年末年始を除く

①午後1時30分～午後2時30分 ②午後3時～午後4時

相談場所 横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター内

予約方法 事前にあんしん終活相談センターにご相談のうえ、終活専門相談を利用したい旨をお伝えください。
現在の状況及びご希望される相談内容の確認をさせていただきます。 ※当日のご予約はお受けできません。

[協力]公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート 神奈川県支部

備えるためのお役立ちツール

市民の皆さんに役立つ情報の一部を紹介します。

終活みちしるべ

将来に向けて必要となる備えや終活に役立つ制度の案内、いわゆる終活に関するサービスを提供する民間事業者を選ぶ際の留意点などを掲載したリーフレットです。
区役所等で配布しています。

ヨコハマあんしん登録

市内在住の65歳以上の方を対象に、「緊急連絡先」や「エンディングノートの保管場所」などの情報を横浜市に登録できます。いざという時に、ご本人の意思が反映されるよう、事前に登録した情報を警察や消防、医療機関などにお伝えする事業です。

登録項目

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| ●かかりつけ医療機関 | ●葬儀・遺品整理等の生前契約先 |
| ●エンディングノート・もしも手帳の保管場所 | ●納骨先 |
| ●本籍地・筆頭者 | ●遺言書の保管場所 |
| ●緊急連絡先 | |

エンディングノート

これまでの人生を振り返り、これから的人生をどう歩んでいきたいか自分の思いを記すノートです。
横浜市では18区それぞれに区版のエンディングノートを作成しています。
お住まいの区の高齢・障害支援課、地域ケアプラザの窓口などで無料配布しています。



エンディングノート

所在地・アクセス

横浜市中区桜木町1-1

横浜市健康福祉総合センター9階 横浜生活あんしんセンター内

JR京浜東北・根岸線 横浜市営地下鉄(ブルーライン) 桜木町駅下車徒歩2分



アクセスはこちら

「ご存じですか?」～高齢者等終身サポート事業者～

高齢者等終身サポート事業者は、身寄りがない方や家族に頼ることが難しい方を支える民間事業者です。入院や施設入所のときの身元保証、日々の暮らしの支援、亡くなった後の手続きまで、本人の希望に沿ってサポートします。

ただし、[契約内容や費用に関するトラブルも報告されているため、事業者選びには注意が必要です](#)。安心して利用するために、契約前にサービス内容をよく確認し、事業者を選びましょう。

高齢者等終身サポート事業者を選ぶときの「10か条」

① 契約内容と費用の内訳をしっかり確認しましょう。

どんなサービスが含まれていて、どのくらいの費用がかかるのか、納得できるまで説明を受けましょう。

② 一度に多額の支払いを求められたときは、内容をよく確認しましょう。

入会金や預託金など、一度にまとまった金額の支払いを求められた場合には、何に使われる費用なのか、どんなサービスにいくらかかるのかをしっかり説明してもらいましょう。

③ 解約料や違約金の内容を事前に確認しましょう。

途中解約ができるか、高額な解約料や違約金が設定されていないか確認しましょう。

④ 財産を渡すような契約が入っていないか、よく見てみましょう。

「亡くなったら財産を渡す、寄付する」などの内容がある場合は慎重に考えましょう。

⑤ 預けたお金の管理方法を確認しましょう。

自分のお金が安全に保管されているか、事業者に確認しましょう。

⑥ 契約内容がきちんと実行されるか、確認できる仕組みがあるか見てみましょう。

亡くなった後の手続きなど、自分では履行を確認できないサービスもあります。

⑦ 個人情報の取り扱い方針を確認しましょう。

個人情報が適切に管理されているか、個人情報を安心して預けられるか確認しましょう。



⑧ 契約後に相談できる窓口があるか確認しましょう。

困ったときにすぐ相談できる連絡先があるか、事前に確認しておきましょう。

⑨ 契約するときには「契約書」と「重要事項説明書」を必ず受け取りましょう。

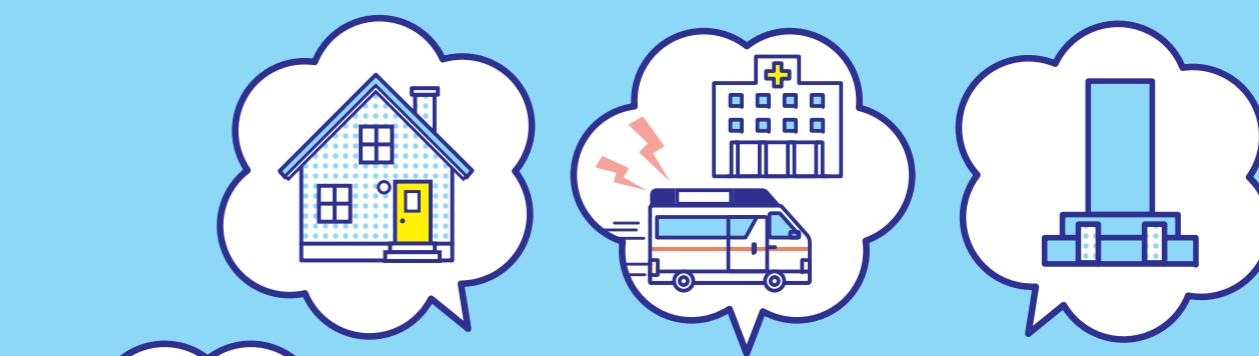
口頭だけでなく、文書で内容を確認できるようにしましょう。

⑩ 事業者の情報をよく調べて、いくつか比較してから選びましょう。

サービス内容や費用、対応の丁寧さなどを見て、自分に合った事業者を選びましょう。

終活

みちしるべ



終活について考えてみませんか

「終活」と聞いて、どんなイメージを持つでしょうか。

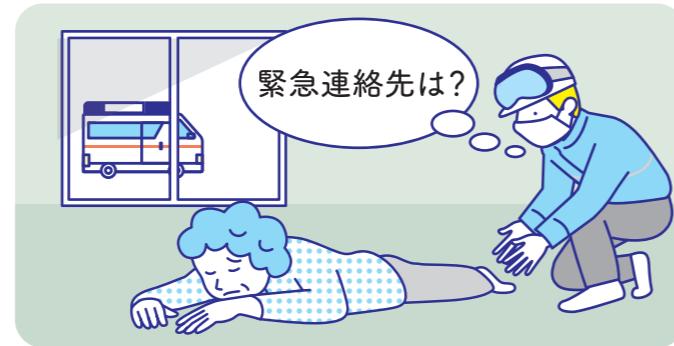
人生100年時代と言われる今、人生の後半期が長くなればなるほど、日々の生活を送るうえで、少しずつ「困りごと」も増えてくるかもしれません。

「自分にはまだ早い」「考えたくない」…そのお気持ちよく分かります。

それでも、これから的人生をより元気に・明るくするために、考えて欲しい「終活」のこと。

さあ、ページをめくってみてください。

備えておかないと、こんなことで「困る」かも



今のうちに備えておきましょう

まだ「早い」と思っても、少しづつ始めることが安心につながります。

- ① **相談相手・連絡先の整理**
これからのことと相談できる人や緊急時の連絡先を整理しましょう。
- ② **身の周りの整理**
不要な持ち物の整理・処分をしましょう。(衣類、家具、思い出の品など)
- ③ **財産や契約の整理**
自分の財産や契約しているサービスを整理して一覧にしましょう。
(預貯金、不動産、保険、携帯電話、公共料金など)
- ④ **医療や介護に関する希望の整理**
医療や介護が必要になった場合の希望を考えましょう。
- ⑤ **亡くなった後に関する整理**
葬儀や埋葬の希望を考えましょう。残されるペットのことも考えましょう。

▶ エンディングノート

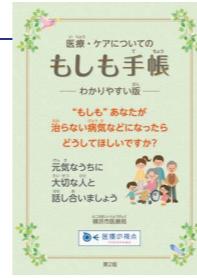
これまでの人生を振り返り、これから的人生をどう歩んでいきたいか自分の思いを記すノートです。

すべての区にオリジナルのエンディングノートがあります。



▶ もしも手帳

もしもの時の医療・ケアについて、元気なうちから考え、あなたの思いを伝えるためのツールです。区役所、地域ケアプラザなどで配付しています。



エンディングノートやもしも手帳を作成する際は、ご家族など相談できる人と話し合ってみましょう

終活に役立つ制度があります



例えばこんな制度があります。自分らしい備えを考えてみてください。

▶ 任意後見制度

判断能力が十分なうちに、将来の後見人を自分で決めて契約しておく制度です。

▶ 家族間信託

判断能力が十分なうちに、財産の管理や承継を信頼できる家族などに託す制度です。

▶ 日常生活自立支援事業

判断能力が低下した場合に、福祉サービスの利用や日常的なお金の管理などを社会福祉協議会が支援する制度です。

▶ 遺言

亡くなった後の財産の分け方や希望を、あらかじめ書き残しておく制度です。

公正証書遺言など、法的に有効な形式で作成すれば、トラブル防止につながります。

▶ 死後事務委任契約

亡くなった後の手続き(葬儀、役所への届け出、公共料金や携帯電話の解約など)を、信頼できる人に任せておく契約です。

横浜市独自の仕組みも始まります(令和7年11月下旬～)

皆様の不安にしっかりと寄り添い、さらなる安心につなげます。

情報登録事業 「ヨコハマあんしん登録」

緊急連絡先を登録できます!

病気や事故などによりご自身で意思を伝えることができなくなった場合に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先などを事前に市に登録していただく事業です。

ヨコハマあんしん登録 検索

登録はこちら



終活に関する相談窓口 「あんしん終活相談センター」

エンディングノートの活用方法や、これから暮らしで不安になりやすいこと(介護、財産、住まいなど)を整理し、終活に関する不安や疑問をお受けし、自分らしい終活の進め方と一緒に考えます。

相談先 電話番号 045-201-2045 メールアドレス a-shukatsu@yokohamashakyo.jp
開所日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ※土日祝・年末年始を除く

自治会町内会向け動画の YouTube 配信について【情報提供】

1 趣旨

活動の参考としていただけるよう、自治会町内会向けの動画を YouTube にて配信します。

- (1) 「自治会町内会のための講習会」事例発表収録動画
- (2) 「自治会町内会向けデジタルツール展示・相談会」の事業者プレゼンテーション動画
- (3) 「自治会町内会担い手発掘・仲間づくり講座」収録動画

2 お願いしたこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 内容、配信期間など

(1) 「自治会町内会のための講習会」事例発表収録動画について

①中区 本牧大鳥自治会

「人が動きたくなる工夫と参加を生む自治会マネジメントの実践」

- ▶ 参加したくなる地域活動の工夫
- 団体内の透明性の確保、会員の企画支援活動など
- ▶ 分散・連携型の地域運営
- 公式LINE、デジタル回覧板、自治会サポーター制度など

②保土ヶ谷区 岩井町原第一町内会

「キャッシュレス決済導入について」

- ▶ PayPay を活用した集金事例 集金の仕組み、今後の展望など

③都筑区 東山田四丁目町内会

「デジタルを活用した持続可能な町内会運営に向けて」

- ▶ デジタル活用の取組事例、変化と効果
- オープンチャットによる防災・防犯情報の共有、
- 生成AIの活用、資料印刷のアウトソーシングなど

【配信】以下のホームページから視聴できます。

期間：令和7年11月12日（水）～令和9年3月31日（水）

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/jichikai/kanyu_sokushin.html

横浜市 自治会町内会への加入促進

検索



←事例発表の
二次元コード



↑①自治会サポーター制度 ちょいサボ



↑②PayPay での集金の仕組み



↑③デジタルとつながりの力で防犯力向上

【感想等】感想等を電子申請・届出システムでお答えください。

期間：令和7年11月12日（水）～令和8年3月31日（火）

電子申請・届出システムトップページ→「手続き一覧（個人向け）」

→キーワード検索「自治会 講習会」で検索できます。



←感想等受付の
二次元コード

(2) 「自治会町内会向けデジタルツール展示・相談会」事業者プレゼンテーション動画について

9月21日（日）市役所アトリウムで開催した自治会町内会活動におけるデジタルツールの活用に関する展示・相談会の動画を公開しました。

【公開先】以下のホームページから視聴できます。

自治会町内会向けのデジタルツール紹介冊子など、デジタル化に役立つ情報も掲載しています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/jichikai/dx.html>



【当日の様子】 延べ231名の方にご参加をいただきました。



↑ステージでの導入講座



↑ステージでの事業者
プレゼンテーション



↑事業者ブースで説明を受ける
自治会町内会

(3) 「自治会町内会担い手発掘・仲間づくり講座」収録動画について

自治会町内会のリーダー層・役員向けに、「防災」をテーマとした講座を、市内4か所で9月に開催しました。当日の講座内容について、収録動画を公開しました。

【公開先】以下のホームページから視聴できます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/jichikai/chiikinoninaite.html>



【当日の様子】

自治会町内会活動の実践者、NPO等の団体で活躍されている2名の講師からの事例紹介やパネルセッションなどの構成で実施し、延べ281名（市職員含む）の方にご参加をいただきました。



↑講師による事例紹介



↑講師とのパネルセッション



↑質疑応答の様子

市民局地域支援部地域活動推進課

電話 045-671-2317/3624

FAX 045-664-0734

Eメール sh-chiikikatsudo@city.yokohama.lg.jp

令和7年11月19日

各地区連合町内会長様

中区障害者団体連絡会
会長 井ノ上 雅義

中区障害者団体連絡会設立30周年を祝う会・ナカナカフェ移転10周年記念の
ご案内について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、福祉活動へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、中区障害者団体連絡会設立30周年、ナカナカフェ移転10周年記念に伴い、関内ホールにて、式典を開催することとなりました。

つきましては、開催にあたりご案内をいたします。町内のみなさまにもぜひご案内いただきますよう、お願い申し上げます。

1 日 時

2025(令和7年)年12月12日(金) 13時～15時30分(開場12:00～)

2 会 場

関内ホール 大ホール (横浜市中区住吉町4-42-1)

【問い合わせ先】

中区障害者団体連絡会 事務局
中区社会福祉協議会 担当:山崎

電話: 681-6664

FAX: 641-6078

設立

中区障害者団体連絡会

ナカナカフェ移転
10周年記念

30周年を祝う会

会場
関内ホール

令和7年12月12日(金)

13:00～15:30 開場 12:00～

警察音楽隊
の
演奏

はな工房
ダンサーズ
による
ダンス披露

野毛
大道芸

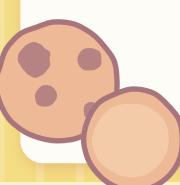
区障連の紹介
～30年のあゆみ &
ナカナカフェ
移転 10年のあゆみ～

販売会の開催

関内ホール2階ロビーにて
加盟事業所の自主製品の
販売会を行います
&来場者プレゼントも実施

区障連・ナカナカフェ
スタンプラリー

スタンプを5つ集めて
当日台紙を持参すると
景品がもらえます！



問い合わせ先

公益財団法人紫雲会 横浜市中区生活支援センター

TEL: 045-624-0275 担当: 蟹名・長尾

スタンプラリー 協力団体

アート工房クローバー、ギッフェリ、
関内ホール、マリンタワー、ラティエール、
中区役所、ナカナカフェ、ポレポレまつり、
馬車道十番館、平安堂薬局

主催 中区障害者団体連絡会
共催 ナカナカフェ運営委員会
中区社会福祉協議会
後援 中区役所、横浜エクセレンス、
タウンニュース、ジェイコム、
横浜マリンエフエム

障害の種別や年齢を超えて 誰もが住みよい街をめざします

中区障害者団体連絡会

中区障害者団体連絡会（通称：区障連）は、障害の種別や年齢を超えて地域全体で支えられる社会を目指して発足された団体です。障害と一口にいっても、車椅子を利用している方、聴力や視覚障害などの身体障害、知的障害や発達障害、精神障害など多種多様です。

地域には障害を抱えながら、一生懸命生活している方々が大勢います。区障連はそのような方々の安心安全な暮らしを支えるべく、1996年12月に設立されました。以来30年あまり、様々な事業や活動を実施してきました。区障連の加盟団体は、中区内の障害者自身の団体、NAPASやほんもく会などの親の会や家族会、障害児地域訓練会チューリップ、就労支援事業施設や相談支援事業所など、さまざまな障害者に関わる70以上の団体から成る連絡会です。

区障連はこれからも、中区が誰もが住みよい、また、誰にも優しい街になるよう様々な取り組みを行ってまいります。

どうぞ多くの方々のご支援とご協力を賜るようお願い申し上げます。

ナカナカフェ

ナカナカフェは2007年9月に今の市役所の1Fにオープンしました。

ナカナカフェの目的は、障害者作業所製品の展示、販売、そして地域の方との交流の場ということで区障連、横濱ジェントルタウンクラブ、NPO法人新を中心に運営されています。

現在の中区役所別館に移転してから10年の節目を迎えることができました。

これからも中区の障害者福祉のアンテナショップとして皆さんに障害のことをより知ってもらえるくつろぎの場を作っていきます。ご来店をお待ちしています。

区連会 11月定例会資料
令和7年 11月 19日
福祉 保健 健康 課
中区社会福祉協議会

自治会町内会長 各位

中区福祉保健課長 倉田 真希
中区社会福祉協議会事務局長 吉嶋 智洋

「第41回中区社会福祉大会＆中なかいいネ！発表会」の開催及び周知について

平素から中区の地域福祉保健の推進に御理解・御協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、誰もが安心して暮らしていけるようなまちづくりを目指し、「中区地域福祉保健計画中なかいいネ！」を推進しており、現在、第5期計画（区計画・地区別計画）の策定を進めているところです。

このたび、第5期計画（令和8年度～令和12年度）の内容を広く区民の皆様に周知し、今後の推進に向けた機運を高めていくことを目的に、「中なかいいネ！発表会」を開催いたします。

つきましては、多くの方に御来場いただきくため、自治会町内会の掲示板へのチラシ掲出をお願いいたします。

1 開催概要

(1) 日時

令和8年2月17日（火） 13時30分～（16時頃終了予定）

(2) 場所

横浜市市民文化会館 関内ホール小ホール（中区住吉町4-42-1）

(3) 内容

第1部 社会福祉大会：社会福祉功労者表彰

第2部 中なかいいネ！発表会

～中なかいいネ！第5期計画スタート～13地区の“いいネ”集めました～
第5期計画の内容について、発表会の場で公表・紹介をする予定です。

2 掲出希望期間

チラシ到着から令和8年2月17日（火）まで

※可能な範囲で上記期間にて掲出をお願いいたします。

3 送付書類

「第41回中区社会福祉大会＆中なかいいネ！発表会」チラシ（A4）

担当 中なかいいネ！推進会議事務局
(中区福祉保健課事業企画担当)

電話 224-8330 ファクス 224-8157

E-mail na-iineplan@city.yokohama.lg.jp

入場無料

第41回中区社会福祉大会&中区地域福祉保健計画 中なかいいね! 発表会



なか い い ね! だい ご き けい かく 第5期計画スタート ち く あつ ～13地区の“いいね”集めました～

令和8年 2月17日 火 13:30～16:00
(13:00開場)

かん
ない
し
ょう
関内ホール 小ホール

横浜市中区住吉町4-42-1

参加者に
記念品
プレゼント



ちふくちゃん
横浜市地域福祉保健計画
キャラクター

第1部

社会福祉大会

式典:社会福祉功労者顕彰

中区において社会福祉に功労のあった方
または社会福祉活動に協力援助された
個人及び団体を表彰します。
一緒に祝いしましょう!

第2部

中区地域福祉保健計画 なか はつ びょう かい 中なかいいね! 発表会

第5期の区の計画、13の地区別計画を
初めて紹介します。
地区代表のステージ発表を、
ぜひ応援にきてください!

(駒澤大学 川上富雄教授も参加します)

●申込不要 (入退場自由)

●手話通訳あり (予約不要)

●保育あり (先着5名) 対象7ヶ月～未就学児

2月3日までに中区役所福祉保健課までご連絡ください



【第1部】社会福祉大会に関するこ

横浜市中区社会福祉協議会 ☎ 045-681-6664

✉ nakainfo@yokohamashakyo.jp

【第2部】中なかいいね!発表会・保育に関するこ

中区役所福祉保健課 ☎ 045-224-8331

✉ na-iineplan@city.yokohama.lg.jp

この事業は赤い羽根共同募金等を
財源の一部として実施しています

主催:中なかいいね!推進会議、横浜市中区役所、(福)横浜市中区社会福祉協議会

後援:中区連合町内会長連絡協議会、中区内地区社会福祉協議会

詳しくは
こちら



令和8年中区消防出初式の実施について

令和8年の年頭にあたり、中消防署及び中消防団が連携し、火災予防等に関する啓発や、一斉放水訓練の展示などのイベントを通じて、中区に住む人、訪れる人が安全・安心を実感し、消防への理解と信頼を深めていただくことを目的とし、中区消防出初式を開催します。

つきましては、本式典への御出席及び案内チラシによる地域への周知をお願いいたします。

1 日時

令和8年1月10日（土）午前9時30分から午後1時まで

内容	時間
式典	午前11時30分～午後0時30分（予定）
一斉放水	午後0時30分～午後1時頃（予定）

2 場所

横浜マリンタワー及び山下ふ頭

3 実施内容

- (1) 式典・ブース等（横浜マリンタワー）
 - ア 表彰（消防功労表彰、消防団員、防火ポスター）
 - イ 消防車両展示
 - ウ 消防士体験（防火衣着装、消防バッテリーカー）
 - エ 共創・協力ブース（中区制100周年、「GREEN×EXPO 2027」）
- (2) 訓練展示（山下ふ頭）
消防団員による一斉放水
※一般来場者向けに山下公園内に見学スペースを確保します。

4 依頼事項

- (1) 開催案内について

連合町内会長の皆様に御出席いただきたく、11月下旬に開催案内を郵送する予定です。出欠票の返信ハガキを同封いたしますので、御出席の可否をお知らせください。

- (2) 案内チラシについて

多くの区民の皆様に御来場いただくため、別添のチラシにて自治会町内会の掲示板への掲示をお願いいたします。

ア 配付方法：地区連配達でお送りします。

イ 掲出期間：チラシ到着から令和8年1月10日（土）まで



令和8年 中区消防出初式

-NEWYEAR'S FIRE REVIEW-

消防官体験や
ミニ消防車など
体験コーナーも
盛りだくさん！

令和8年1月10日 9時30分から13時まで
場所 横浜マリンタワー 中 消 防 署
045-251-0119

根岸森林公园における消防航空隊との連携訓練の実施について

1 目的

大規模災害発生時等における消防ヘリコプターによる負傷者の救助救出や物資搬送を的確かつ円滑に行うため、飛行場外離着陸場である根岸森林公园において、消防航空隊と中消防署、中消防団が離着陸時の連携訓練を実施します。

また、区民の方々に消防航空隊の活動や飛行場外離着場の役割を広く周知するとともに、防災意識の向上を図るため見学会を実施します。

飛行場外離着陸場とは…

飛行場以外でヘリコプターが離着陸できる場所で、横浜市内には国土交通大臣の許可を得た36か所(中区内は4か所※)の飛行場外離着陸場があります

※ 根岸森林公园、横浜市庁舎屋上、本牧D突堤グランド、第三管区海上保安本部横浜海上防災基地

2 実施日時

令和7年12月15日(月) 8時30分から12時00分まで(事前準備・撤収を含む)

- ① 訓練の展示 10時20分から10時40分まで
- ② 消防ヘリコプターの展示 10時45分から11時15分まで

3 訓練場所

根岸森林公园芝生広場(中区根岸台)

4 参加部隊等

- (1) 中消防署
中指揮隊、中第1消防隊、山元町消防隊、山下町特別救助隊
- (2) 横浜ヘリポート
消防航空隊(消防ヘリコプター「はまちどり」)
- (3) 中消防団

5 訓練内容

- (1) 飛行場外離着陸場の設定
- (2) 消防航空隊との無線交信要領の確認
- (3) 消防団及び救助隊による消防航空隊の機体誘導訓練
- (4) 消防団及び救助隊による傷病者搬送訓練
- (5) 機体の説明及び展示

6 見学について

- (1) 消防ヘリコプターの見学は、訓練後に30分間程度実施する予定ですが、降雨等の影響など公園の地盤面の状況で着陸できない場合は、中止となる場合があります。
- (2) 荒天及び市内外の災害発生により、予告なしに訓練を中止する場合があります。

7 安全管理について

訓練当日は安全監視員を芝生広場周囲に配置するなど、根岸森林公园に来場している市民や見学者の安全管理を徹底します。

8 その他

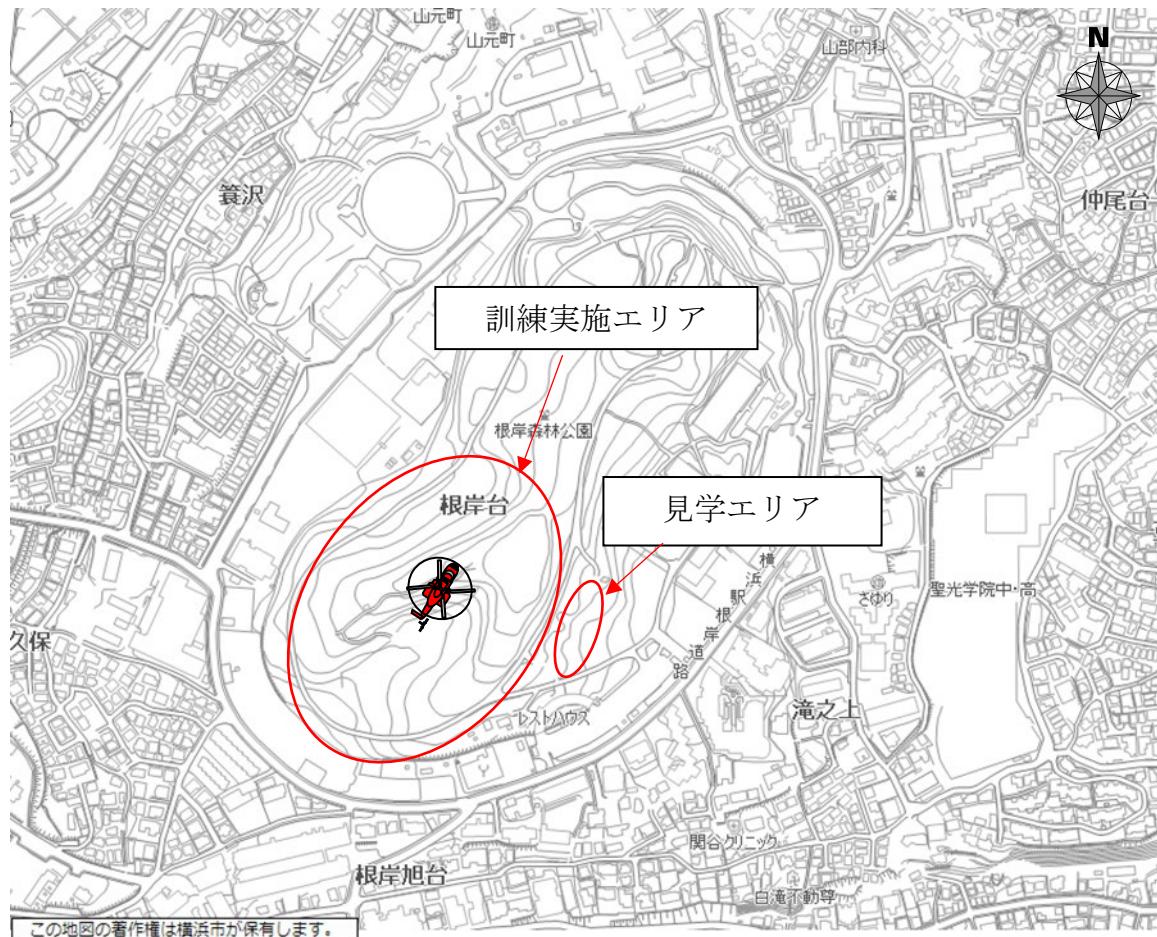
- (1) ヘリコプターの進入方向は当日の風向により決定します。
- (2) 訓練日当日の8時45分から9時20分までの間、根岸森林公园及び訓練場所付近において事前の広報を行います。
- (3) 町内会及び付近住民、来園者に周知するための広報チラシを作成します。
- (4) 第6地区連合町内会に掲示板への掲示を依頼します。

担当 中消防署山下町消防出張所 浅野 唐澤 TEL : 045-212-0119

訓練スケジュール

時 間	活 動 内 容
8:45	根岸森林公园現場付近広報
9:20	訓練参加部隊集結完了、事前準備開始
9:50	飛行場外離着陸場の設定
10:20	機体進入(1回目)
10:25	機体着陸、傷病者搬送
10:30	機体離陸
10:35	機体進入(2回目)
10:40	機体着陸
10:45	エンジン停止 機体説明、機体見学
11:15	エンジンスタート 機体離陸
11:35	訓練振り返り
11:55	訓練終了
12:00	撤収完了

訓練実施場所配置図



訓 練 内 容

ヘリコプターによる傷病者搬送訓練

大規模災害等の発生により陸上交通路が途絶してしまった場合を想定し、ヘリコプターを活用した傷病者搬送訓練を実施します（※根岸森林公园に2回着陸を実施します。）。



ヘリコプター見学

訓練終了後、ヘリコプターのエンジンを停止させ、見学会を実施します（※ヘリコプターの機体重量が重いため、地盤面の状況によっては見学会が中止となる場合があります。）。



「地域とのつながりを災害時に活かすために」 災害時要援護者支援事業研修の御案内

災害が起きたとき、避難が遅れ大きな被害を受けやすいのは、高齢者や障がい者、乳幼児や妊婦、外国人など何らかの手助けを必要とする方（災害時要援護者）です。災害時要援護者が災害から身を守るためにには、本人、家族などによる十分な事前準備「自助」とともに、地域での助け合い「共助」の果たす役割が重要となります。つきましては、日ごろの地域のつながりが災害時にどのように生かされるのかを、事例を交えながら学ぶ研修を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

1 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長へ資料を送付します。定例会等で周知をお願いします。

2 開催日時

令和 8 年 1 月 20 日（火） 10 時 00 分から 12 時 00 分まで

3 場所

中区役所 7 階会議室

4 定員

約 40 名（先着順）

5 申込み

(1) 横浜市電子申請・届出システム（URL もしくは 2 次元コードよりアクセスしてください。）

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/2399e86b-e4c6-4b15-a2ea-995d54610a7b/start>



(2) 郵送・FAX

以下 4 点を記載し、中区役所総務課へご送付ください。

①研修名：災害時要援護者支援事業研修

②自治会町内会名またはお住まいの町名

③参加される方のお名前

④お電話番号（当落結果、中止等の連絡でのみ利用します。）

担当：中区役所総務課 堀口・淺井

TEL:224-8112 FAX:224-8109

E-mail：na-bousai@city.yokohama.lg.jp

〒231-0021 横浜市中区日本大通 35

地域とのつながりを 災害時に活かすために

令和8年

1月20日(火)

午前10時から正午まで

会場

中区役所本館7階会議室

(横浜市中区日本大通35番地)

対象

中区の自治会町内会に
加入している方・加入を検討している方

定員

40名(先着順)

お申し込み

申込期限:令和8年1月12日(月)

■FAX・郵送の場合

以下4点を記載し、ご送付ください。

- ①研修名: 災害時要援護者支援事業研修
- ②自治会町内会名またはお住まいの町名
- ③参加される方のお名前
- ④お電話番号(当落結果、中止等の連絡で利用)

■電子申請の場合

隣の二次元コードを読み取って
お申込みください。



※研修受講に際し配慮事項がある方は個別に
ご相談ください。

災害時
地域のつながりが
命を守る!

自治会町内会など
地域でのつながりが、
災害時にどう生かされるのか
実際の事例を交えて
田園調布学園大学の村井教授に
お話しいただきます。



講師 田園調布学園大学
むらい ゆういち
村井 祐一 教授

■FAX・郵送送付先(問合せ先)

〒231-0021 横浜市中区日本大通35

中区役所総務課 防災担当

TEL: 045-224-8112

FAX: 045-224-8109

Mail: na-bousai@city.yokohama.lg.jp

第3期中区多文化共生推進アクションプラン(素案)の公表 及び区民意見募集の実施について

区の人口の12.1%(※)が外国人住民である中区では、国籍やルーツによらず、誰もが地域の一員として、安心して自分らしく暮らせる多文化共生のまちを目指し、平成29(2017)年に「中区多文化共生推進アクションプラン」(以下「アクションプラン」という。)を策定し、多文化共生施策に取り組んでいます。※令和7年3月末時点

このたび、令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までを計画期間とする「第3期アクションプラン」の素案がまとまりましたので、ぜひご意見・ご提案をお寄せください。

1 第3期中区多文化共生推進アクションプラン(素案)の公表について

(1) ウェブ公開

中区役所ホームページ(右記二次元コード)にてご覧いただけます。

(2) 閲覧場所

そのほか、下記の場所でもご覧いただけます。

- ・中区役所区政推進課(6階63番窓口)
- ・市民情報センター(市庁舎3階)、
- ・なか国際交流ラウンジ
- ・区内各地区センター
- ・中図書館



第3期
中区多文化共生推進
アクションプラン(素案)
Multicultural
Coexistence
Promotion
Action Plan
3rd Term
Naka Ward
Yokohama

2 意見募集について

(1) 募集期間

令和7年11月14日(金)から令和7年12月15日(月)まで

(2) 対象者

中区在住・在学・在勤の方

(3) 提出方法

- (a) 横浜市電子申請ウェブサイトの専用ページからご提出ください。
右記二次元コードからアクセスできます。
- (b) 意見書(任意様式)に意見内容を明記のうえ、電子メール、FAX、郵送又は当課へのご持参にてご提出ください。

【送付先】中区役所区政推進課 企画調整係

〒231-0021 横浜市中区日本大通35番地

FAX:045-224-8214

Eメール:na-kikaku@city.yokohama.lg.jp

電子申請
はこちら



※集めたご意見は、今後の計画策定の参考とさせていただきます。

※ご意見はホームページ等に載せることができます。

※ご意見に対する個別回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

※個人情報は適正に管理し、計画策定以外の目的には使用しません。

3 第3期中区多文化共生推進アクションプラン改訂に係るスケジュール

令和6年度 各種調査の実施(中区区民意識調査、中区外国人数基礎調査、

中区外国人意識調査)

令和7年11月～12月 素案の公表、区民意見募集

令和8年1月下旬～2月上旬 確定

中区役所区政推進課企画調整係

Tel:045-224-8127

Fax:045-224-8214

Mail:na-kikaku@city.yokohama.lg.jp

第3期中区多文化共生推進アクションプラン

一部抜粋

計画期間:2026年度～2030年度

vision ビジョン

ちがいが力になるまち、中区

様々な国籍やルーツの方が住み、文化や価値観など多くの「ちがい」に富んだまち、中区。

この「ちがい」という多様性が、「地域力」や「魅力」といった、中区にとっての様々な「力」になるように取り組みます。

第3期アクションプランでは、第2期の基本目標であった「基礎的な支援の充実」・「地域とのつながりづくり」をさらに前進させ、その先の「外国人の活躍とそれによる新たな魅力の創出」を柱として掲げて推進していきます。

柱1

中区で共に暮らす



なか国際交流ラウンジのくらし案内

新たに中区で暮らし始める外国人の第一歩を支援し、日本での生活にスムーズに適応できる環境を整えます。

取組

行政・生活情報の多言語化

安心の情報提供・相談対応

日本語習得の支援

柱2

お互いを理解する



餅つき大会で通訳ボランティア

同じ地域でお互いを尊重して暮らしていくため、住民同士の円滑なコミュニケーションを促し、相互理解を深めます。

取組

日本の文化・制度への理解促進

地域の多文化共生の意識醸成

相互理解に向けた交流・協働の促進

柱3

多文化共生による魅力づくり



消防団員として活躍する外国人

外国人が地域を支える担い手として活躍し、多文化共生によって中区ならではの地域の魅力を創出します。

取組

多文化共生による魅力創出

外国人の地域での活躍支援

第2期アクションプランの振り返り結果について

2024年度の各種調査を基に、第2期の振り返りを行いました。第2期に行った施策のうち、「行政・生活情報の多言語化」「多文化共生の意識醸成」「外国人の定住への支援」「地域活動への参加促進」については一定の成果が見られました。

一方で、「日本人と外国人の交流の充実」については指標値に低下が見られました。第2期に引き続き、第3期でも「地域とのつながりづくり」は重点的に行っていく必要があります。



振り返りの
詳細はこちら！

令和7年11月19日

地区連合町内会長 各位

中区地域振興課
資源化推進担当課長
金田 京平

令和7年度中区「3R街の美化」行動推進者中区長感謝状候補者の
推薦について（依頼）

時下ますます御盛栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、「ヨコハマプラ5.3計画」の推進に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、中区では「3R街の美化」の推進に功績があった『個人』と『団体』に対し、区長より感謝状を贈呈いたしております。

つきましては、令和7年度において表彰する『個人』及び『団体』の候補者を中区「3R街の美化」行動推進者中区長感謝状贈呈要綱第4条に基づき、御推薦くださるようお願い申し上げます。

1 推薦期限

令和8年1月9日（金）

2 推薦数

各地区連合町内会あたり、個人1名・団体1団体

但し、団体数が多い地区（目安は11団体以上）については、個人2名・団体2団体まで推薦可とします。

3 提出方法

- (1) 郵送 〒231-0021 横浜市中区日本大通35番地
中区役所地域振興課資源化推進担当宛
- (2) FAX 224-8215
- (3) e-mail na-shigen@city.yokohama.lg.jp

裏面あり

4 表彰基準

添付の中区「3R街の美化」行動推進者中区長感謝状贈呈要綱第3条各号の「贈呈の基準」によります。(※推薦書の推薦理由「3R活動」は、資源集団回収を含みます。)

5 添付資料

地区連合町内会ごとに、過去15年間（平成22年度以降）に「3R街の美化」行動推進者中区長感謝状及び「ヨコハマ3R夢行動推進者中区長感謝状」を受賞された個人・団体のリストを添付しています。

※原則として、このリストに載っていない方（個人・団体）を推薦してください。

（但し、過去に同感謝状を贈呈された方でも、受賞後10年を経過した場合には、再度推薦できることとします。）

※推薦する個人及び団体がない場合でも、その旨ご連絡をお願いします。

6 感謝状贈呈式

令和8年3月開催予定（会場は、区役所7階会議室を予定。開催期日・場所が確定次第、被贈呈者の皆様にご案内いたします。）

担当：中区地域振興課資源化推進担当

高橋・中村

Tel224-8140 Fax224-8215

中区「3R街の美化」行動推進者区長感謝状贈呈要綱

制定 平成9年8月27日

最近改正 令和6年11月19日中地振1017号(区長決裁)

(目的)

第1条 この要綱は、中区内において、「3R街の美化」行動の推進に功績のあった個人または団体等に感謝状を贈呈することにより、感謝の意を表するとともに、さらに積極的な活動の定着を図ることを目的とする。

(贈呈の方法)

第2条 区長が感謝状及び記念品を贈呈する。

(贈呈の基準)

第3条 贈呈は、次の各号のいずれかに該当するもので、その業績または貢献が特に顕著で他の模範となるものに対して行う。

- (1) 公共施設及びこれに準ずるものの清掃活動に尽力し、多大な成果をあげたもの
- (2) 地域でのリサイクル活動に尽力するなど、3R行動の推進に功労のあったもの
- (3) 緑化活動に尽力し、有効な成果をあげたもの
- (4) その他とくに区長が必要あると認めたもの

(推薦者及び推薦方法)

第4条 推薦は地域住民組織、各種市民団体の長及び区長が別紙推薦書により行う。

(被贈呈者の決定)

第5条 区長は、前条の規定により推薦された候補者の中から被贈呈者を決定する。

(贈呈の時期)

第6条 贈呈は原則として毎年1回行う。

(事務の所管)

第7条 本贈呈に係わる事務は、地域振興課資源化推進担当が行う。

- (1) この要綱に定めるもののほか必要な事項は区長が定める。

附則

(施行期日)

この要綱は、平成13年1月24日改正

この要綱は、平成15年9月16日改正

この要綱は、平成22年11月10日改正

この要綱は、令和6年11月19日に改正

推 薦 書

団 体 用

令和 年 月 日

中 区 長

地 区 名 : _____

推薦者氏名 : _____

「中区「3R街の美化」行動推進者中区長感謝状」被贈呈候補者を次のとおり
推薦します。

フリカナ 団体名				代表者名	
所在地	〒				
電話番号					
活動期間 回 数			過去に受けた表彰		
活動場所			団体構成 人員		
推薦理由	1 清掃 2 3R活動 3 緑化活動 4 その他 ()				
活動のあらまし (具体的に記入してください)					

推 薦 書

個 人 用

令和 年 月 日

中 区 長

地 区 名 :

推薦者氏名 :

「中区「3R街の美化」行動推進者中区長感謝状」被贈呈候補者を次のとおり
推薦します。

フリカナ 氏 名		生年月日	
住 所	〒		
電話番号			
活動期間 回 数		過去に受けた表彰	
活動場所			
推薦理由	1 清掃 3 緑化活動	2 3R活動 4 その他 ()	
活動のあらまし (具体的に記入してください)			

区連会11月定例会資料
令和7年11月19日
地域振興課

自治会町内会長 各位

中 区 長

第30期青少年指導員候補者の推薦について（依頼）

日ごろから、青少年の健全育成のために特段の御尽力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、各地域で御活躍いただいております第29期青少年指導員の任期が、令和8年3月31日をもって満了となります。
つきましては、新たな第30期青少年指導員（任期：令和8年4月1日から令和10年3月31日まで）候補者を、次のとおり推薦していただきますようお願い申し上げます。

1 提出書類

第30期（令和8・9年度）青少年指導員候補者推薦書
(「第30期横浜市青少年指導員委嘱手引き」様式1)

2 提出期限

令和8年2月5日（木）

3 提出先

中区地域振興課 文化・スポーツ・青少年担当

また、電子申請の利用が可能です。右の二次元コードから読み取れます。



※電子申請を利用する場合は、紙での提出は不要です。

4 送付書類

- (1) 青少年指導員啓発ちらし
- (2) 横浜市青少年指導員要綱
- (3) 横浜市青少年指導員委嘱要領
- (4) 第30期横浜市青少年指導員委嘱手引き

※1 候補者の推薦は、「横浜市青少年指導員委嘱要領」及び「第30期横浜市青少年指導員委嘱手引き」に基づき実施していただきますようお願いします。

※2 推薦に当たっては、被推薦者へ説明を行い、本人の同意を得たうえで、同封の第30期（令和8・9年度）横浜市青少年指導員候補者推薦書を提出してください。

※3 自治会町内会等から推薦していただいているほか、地域の実情に応じ、連合町内会ごとに柔軟に推薦していただいて構いません。

担当：中区地域振興課 文化・スポーツ・青少年担当
杉浦、内藤
電話（224）8137
メール：na-taishi@city.yokohama.lg.jp

(様式 1)

第 30 期 (令和 8 ・ 9 年度) 横浜市青少年指導員候補者推薦書

年 月 日

区長

選出団体名
代表者氏名

先に依頼のありました標記について、次の者を候補者として推薦します。

フリガナ		年齢
氏名		歳
住所・電話	〒 区	TEL
自治会・町内会等での役職		
新任・再任の区分	新 任 ・ 再 任 (当初委嘱年月 :	年 月)

※年齢欄は、委嘱年度の 4 月 1 日現在で記入してください。

※再任の方は、最初に委嘱された年月を記入してください。

横浜市個人情報の保護に関する条例に基づき、収集した個人情報は横浜市青少年指導員連絡協議会及び各区青少年指導員協議会に係る連絡調整に利用し、本人の同意なく利用目的以外には利用しません。

被推薦者（推薦を受ける者）の同意について

推薦する際には、被推薦者に説明を行い、ご本人の同意を得られたら、以下のチェック欄に「レ点」を記入してください。

推薦にあたり、被推薦者の同意を得ています。

やさしい感じる青少年のサポート役 子どもたちと一緒に輝く 「青少年指導員」

～あなたもはじめませんか？～

青少年指導員とは？

次世代を担う青少年が地域で心豊かに成長できるよう、市長と県知事から委嘱を受けて活動しています。

任期は2年で、対象年齢は18歳から70歳まで（再任は75歳まで）の方です。市内で約2,500名の方が活動を行っています。

（令和7年4月現在）

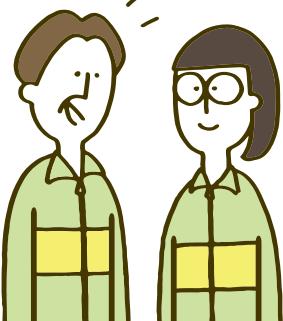


青少年指導員として活動 いただいているみなさんの声

子どもは社会の宝、子どもたちの笑顔を見られる地域にしたいですね。

イベントなどで身体を動かすため、自分の健康づくりにもつながっています。

仕事との両立が大変な時期もありましたが、職場とは違った人たちとの一期一会がありました。



青少年指導員の活動によって、地域の結びつきも強くなったように感じます。

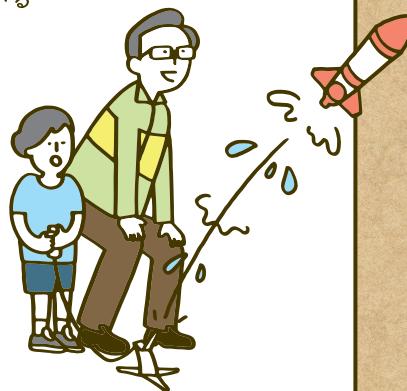
どんな活動をしているの？

青少年を「支える／育てる」

地域のニーズを踏まえて、子どもたちの交流・体験活動の場の提供、青少年が企画するイベントへの支援など、青少年の成長に繋がる機会をつくります。

【活動例】

- ・紙ヒコーキ大会
- ・ウォークラリー
- ・ペットボトルロケット大会
- ・ふれあいキャンプなど



青少年を「守る」

地域で子どもの見守り活動や声かけを行い、青少年を非行から守るとともに安心して暮らすことができる街づくりを行っています。

【活動例】

- ・全市一斉統一行動パトロール
- ・あいさつ運動など



～自治会・町内会長の皆様へ～ 推薦についてのお願い
各地域で活動する青少年指導員をご推薦ください。
定数は区と地域の話合いで、連合町内会ごとに柔軟に定めていただいて構いません。

横浜市こども青少年局青少年育成課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

☎ 045-671-2324 ☎ 045-663-1926



中区青少年指導員協議会



★ 青少年指導員って？

私たちこども応援団です

青少年の自主活動とその育成活動を推進しながら、地域ぐるみの青少年健全育成を図ることを目的に、自治会・町内会からの推薦に基づいて、横浜市から委嘱されています。

現在、中区には100名の指導員が委嘱されており、さまざまな活動をしています。



★ こんな活動をしています

中区青少年指導員 地区会長の皆さん

青少年の指導や青少年の育成に関わる地域活動の推進などを行っています。

(実施事業例)

- ・なか区民祭り「ハローよこはま」(ブース出店)
- ・社会環境実態調査・有害図書の区分陳列調査
- ・中区文明開化ウォークラリー
- ・地区パトロール活動

なかくっ子フェスティバル

令和8年2月8日(日) 13時～ 横浜市役所アトリウム

昔遊びを楽しもう！

けん玉・コマ・お手玉・羽根つき、工作も
駄菓子もあるよ♪



お問合せ：中区青少年指導員協議会事務局

(中区役所地域振興課内)

電話：045-224-8137



青少年指導員 渡辺さん 江内さん

横浜市青少年指導員要綱

(目的)

第1条 全市的に青少年指導員(以下「指導員」という。)を置き、地域社会における青少年の自主的活動とその育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図ることを目的とする。

(任務)

第2条 指導員は、地域における次に掲げる事項を主たる任務とし、これを推進する。

- (1) 青少年の健全育成に関わる体験活動の促進
- (2) 青少年の居場所づくりと社会参画活動への支援
- (3) 青少年の非行防止と社会環境健全化活動の推進
- (4) 青少年の悩み相談と各種専門機関との連携
- (5) その他青少年の健全育成に必要な事項

(任期)

第3条 指導員の任期は2年とする。ただし、後任者の任期は前任者の残任期間とする。

(推薦)

第4条 区長は、青少年の指導に理解と情熱をもち、育成活動のできる者を市長に推薦するものとする。

2 区長は、委嘱された指導員に変更が生じた場合は、その都度市長に報告し、新たに適任者を推薦するものとする。

(委嘱)

第5条 市長は、前条の規定により区長が推薦した者の中から指導員として委嘱し、同時に知事に対し、神奈川県青少年指導員として推薦する。

(区協議会と地区協議会)

第6条 指導員活動の効果的推進と指導員相互の連絡調整をはかるため、区に協議会(以下「区協議会」という。)を置き、適宜協議会を開催するものとする。なお、区協議会の円滑なる運営をはかるため、部会若しくは地区協議会を置くことができる。

2 区協議会の事務局を、区総務部地域振興課に置く。ただし、青葉区については、青葉区福祉保健センターこども家庭支援課に置く。

(指導計画の作成)

第7条 区協議会は、第2条の規定に基づき、年間計画を作成しなければならない。

(活動経費)

第8条 市長は、区協議会の活動に対し、予算の範囲内で経費を支出するものとする。

(市協議会)

第9条 各区協議会の効果的な活動の推進と、相互の連絡調整を図るため、市に協議会(以下「市協議会」という。)を置き、適宜協議会を開催するものとする。

2 市協議会は、区協議会の代表者をもって組織し、事務局をこども青少年局青少年部青少年育成課に置く。

(その他)

第10条 その他必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年11月4日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年9月29日から施行する。

横浜市青少年指導員委嘱要領

1 目的

この要領は、市長が横浜市青少年指導員要綱第5条の規定に基づき委嘱する青少年指導員（以下「指導員」という。）の委嘱等について必要な事項を定める。

2 推薦人員及び指導員の推薦方法

- (1) 各区における指導員の定数は、自治会・町内会の数、世帯数等を勘案して、区長が地区連合町内会等と協議のうえ、地区連合町内会ごとに定めることとする。
ただし、地域の実情に応じて柔軟に対応するものとする。
- (2) 区長は、連合町内会及びその他区長が選出団体として必要と認める地域の団体に候補者の選出を依頼する。
- (3) 区長は、選出された候補者を市長に推薦し、市長が委嘱する。
- (4) 指導員の推薦に係る様式その他必要な事項は別に定める。

3 指導員の推薦基準

候補者の選出及び推薦に当たっては、次の要件に該当する者の中から、適任者を選考するものとする。

なお、若い世代や女性の登用に努めるよう留意する。

- (1) 青少年に対する理解と青少年の健全育成に関する情熱を有する者であること。
- (2) 青少年にとってよりよい地域環境をつくりあげるために、地域の青少年関係指導者や関係機関・団体と連携して、率先して活動ができる者であること。
- (3) 原則として市内在住者であること。
- (4) 年齢は、改選期日現在において原則として18歳以上70歳未満、再任の場合は、原則として18歳以上75歳未満であること。ただし、青少年指導員の活動に支障なく参加できる場合は、この限りではない。

4 指導員の委嘱

- (1) 市長による指導員の委嘱は、委嘱状を交付して行う。
- (2) 指導員の委嘱に係る様式その他必要な事項は別に定める。

5 任期

指導員の任期は、隔年の4月1日から翌々年の3月31日までの2年間とする。ただし、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。また、当該2年間の途中に委嘱した場合の任期は、委嘱の日から当該2年間の終期までとする。

6 指導員の解嘱

- (1) 市長は、任期中において、次の各項に該当するときには、指導員の委嘱を解くことができる。
 - ア 区長から交替又は解任の申出があつた場合
 - イ 指導員としてふさわしくない非行等があつた場合
- (2) 指導員の解嘱に係る様式その他必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

この要領は、平成 27 年 10 月 23 日から施行する。

(施行期日)

この要領は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、令和 5 年 7 月 13 日から施行する。

第30期横浜市青少年指導員委嘱手引き

令和8年4月1日から令和10年3月31日までを任期とする第30期横浜市青少年指導員（以下「指導員」という。）の委嘱等について必要な手続き、様式等は次のとおりとします。

1 指導員の推薦方法

(1) 選出団体による推薦

選出団体が、指導員候補者を推薦しようとするときは、第30期（令和8・9年度）横浜市青少年指導員候補者推薦書（様式1）を区長に提出します。

※一斉改選時のみ電子申請の利用が可能です。電子申請を利用する場合は、紙での提出は不要です。

また、選出団体が、任期途中に指導員を交替しようとするときは、第30期（令和8・9年度）青少年指導員候補者推薦書（交替）（様式2）を区長に提出します。

※様式1・2については、性別及び生年月日欄を廃止しています。

(2) 区長による推薦

区長が、市長に指導員を推薦するときの様式は、横浜市青少年指導員推薦書（様式4）とします。

2 指導員の委嘱に伴う交付物

指導員の委嘱にあたり、市長は、次のものを交付します。

- (1) 委嘱状
- (2) 指導員証
- (3) 指導員バッジ

3 指導員の解嘱

(1) 選出団体による解任

選出団体が任期途中に指導員を解任しようとするときは、第30期（令和8・9年度）青少年指導員解任申出書（様式3）を区長に提出します。

(2) 区長による解任

区長は、横浜市青少年指導員交替・解任申出書（様式5）を市長に提出します。

(3) 指導員としてふさわしくない非行等があった場合

市長は、指導員あてに解嘱を通知します。

4 届出事項の変更

横浜市青少年指導員推薦書（様式4）に記載されている事項（氏名、住所、電話番号）に変更が生じたとき、区長は、横浜市青少年指導員届出事項変更報告書（様式6）により、変更事項を市長に報告します。

なお、氏名の変更がある場合は、指導員証を再発行します。

自治会町内会長感謝会について

1 感謝会の概要

以下の表彰区分に該当する方を対象に表彰式を実施するとともに、併せて自治会町内会長感謝会を開催します。

- (1) 開催日時：令和8年3月4日（水）13時30分～15時00分（予定）
- (2) 会 場：ロイヤルホールヨコハマ

2 令和7年度永年在職者表彰受賞者

表彰区分		地区	団体名	会長名
在職20年表彰 (3名)		1中	曙弥生5丁目町内会	高松 正義
		1中	蓬莱町町内会	新井 宏次
		1中	長者町5丁目町内会	松野 正巳
在職15年表彰 (3名)		1中	伊勢佐木町6丁目町内会	大野 勝敏
		第3	豆口台上町会	長谷川 良治
		第6	西竹之丸自治会	守屋 孝
在職10年表彰 (7名)		1北	桜木町3丁目町内会	藤田 恭爾
		1中	末吉三・四町内会	小山 哲夫
		石打	石川町5丁目町内会	辺見 伸一
		石打	打越町内会	織茂 圭贊
		4北	小港町2・3丁目町内会	中村 起祥
		本・根	間門荒井交友会	五十嵐 武
		新本牧	ルネサンスシティ本牧自治会	齋藤 直明
		埋地	フロール山田町第2自治会	中町 一宏
		4南	本郷町3丁目第1町内会	金子 幸央
		本・根	望洋自治会	大崎 享
在職5年表彰 (4名)		新本牧	イオン本牧自治会	小山 義則

（順不同・敬称略）

3 開催のご案内

令和8年1月上旬までに各自治会町内会長に感謝会のご案内を送付予定です。

返信用封筒を同封しますので、出欠票の送付をお願い致します。

（詳細はお送りする資料をご覧ください。）

担当：中区役所地域振興課地域活動担当 中村
電話：045-224-8140
FAX：045-224-8215
EMai：na-jichikai@city.yokohama.lg.jp

令和7年11月19日

自治会町内会長 各位

中区地域振興課長

中区つながりの種まき 2025
「みんなで多文化共生の地域づくり」について

日頃より中区政に御理解・御協力いただき、深く御礼申し上げます。
自治会町内会や各種委嘱委員等の皆さまの活動に役立つ、多文化共生の地域づくりについて、講座を実施いたします。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。心よりお待ちしております。

1 講座名

中区つながりの種まき 2025
みんなで多文化共生の地域づくり－架け橋となる若者の地域活動－

2 日時

令和8年2月27日（金）18時～20時（受付17時45分～）

3 会場

中区役所7階 702～704会議室

4 対象者

自治会町内会や各種委嘱委員等、地域活動に関わる区民

5 定員

80名

6 参加方法

窓口、電話、FAX、メール、電子申請にて事前申込制
※12月26日（金）〆切

7 内容

登壇者を招いて講義とトークセッションを行い、地域のつながりの可能性や、多文化共生の地域づくりについて一緒に考えます。

【お問い合わせ】

地域振興課 地域力推進担当

都築・田中・土屋

TEL 224-8136 FAX 224-8215

E-mail : na-chiikiryoku@city.yokohama.lg.jp

中区

つながりの種まき2025

みんなで多文化共生の地域づくり

－架け橋となる若者の地域活動－

2026年

2/27 金

※開場17:45～

18:00～20:00

この講座では外国につながる若者達の視点や体験から、国籍やルーツに関係なく、誰もが「地域の仲間」として、安心して参加できる地域活動と一緒に考えていきます。

場所 中区役所 7階 702～704

対象 自治会町内会や各種委嘱委員等、
地域活動に関わる区民

定員 80名(参加費無料)

申込み 12/26〆切(事前申込制)

※定員に達し次第、早期に募集を締め切る場合があります。



内容 講義

なか国際交流ラウンジ
若者人材育成・地域連携強化コーディネーター
林 錦園 氏
(にじいろ探険隊の若者からの地域活動体験談)

トークセッション

埋地地区連合町内会会长 藤平 保之 氏 × 林 錦園 氏

詳細はこちら→

中区役所地域振興課地域力推進担当



講義

トークセッション 登壇者

なか国際交流ラウンジ
りん きんえん
林 錦園 氏



なか国際交流ラウンジで若者人材育成・地域連携強化コーディネーターを担っています。外国につながる子どもたちへの学習支援や安心できる居場所づくりに取り組むほか若者たちの地域活動を支援しています。地域と若者をつなぐ役割を担い、多文化共生の推進に力を注いでいます。今回の講座では、若者の視点や実践を通して、「地域の居場所としての重要性」や「多文化のつながりの輪」について、皆さんと一緒に考えます。

トークセッション 登壇者

埋地地区連合町内会会長
ふじひら やすゆき
藤平 保之 氏



自治会町内会や防犯活動、保護司としての取組など、約50年にわたり地域に寄り添った活動に尽力。外国籍の住民との交流にも関心が深く、「たった一言で人は立ち直り、たった一言で人は心を豊かにする」という思いを大切に、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。今回の講座では、「地域のつながりの可能性」や「多文化共生の地域づくり」について、皆さんと一緒に考えます。

にじいろ探険隊



外国につながる若者たちは、2017年11月から運営委員会【にじいろ探険隊】を結成し、居場所「Rainbowスペース」を企画・運営しています。隊員のほとんどは、なか国際交流ラウンジ「外国人中学生の学習支援教室」の卒業生で、幼少期に国への移動を経験しています。自分たちと同じ境遇にいる後輩のために何かしたいという思いで始めた活動が、地域社会にまで広がり、今となっては地域社会の多文化共生促進の担い手の存在になりました。

申込書

カナ

氏名

連絡先 (TEL)
(Eメール)

所属

応募方法 ◆下記のいずれかでお申込みください

窓口、電話、FAX、メール、電子申請⇒⇒

TEL:045-224-8136 FAX:045-224-8215
mail:na-chiikiryoku@city.yokohama.lg.jp



※スマートでも
お申込み
いただけます